事業費の切詰めは止むを得ぬ

鐵副總裁談

再び「アップル

もう一度思い起さずには居ら

(英國な米國の金櫃

『上澤二十四日爱』支那融票食品 質排展な管信する事を満場一致通に日 支那融入は印景館に決心し面に日 支那融入は印景館に決心し面に日 支那融入は印景館に決心し面に日

できれてゐるだけで、假者は でくあまりに職談、或は皮肉で ある。だがショーも自分の取り 入れた國情問題がかくまで急に モラトリアムの形からって現れ て來やうさは思ばなかつただら

上海の排日激化

總商會も排日貨決議

長春着

柳井領事一行

けふも疑義説明

て米大使を除らせる でまた では、

アーヴァーの一整は、一つの 理能な際に全世界の資本お表を 整はて起った資本お表の自衛能 がそ であるさも見られる。がそ であるさも見られる。がそ

反日資金に

国 東京二十五日 要 | 概然院で歌声 中のペーケ條約は二十四日の歌音で歌声の歌歌を得るに至り | 上書記官長さ會見し概然院長官と標 | 上書記官長さ會見し概然院長官と標 | 一次 | 大き記官長さ會見し概然院長官と標 | 大き記官長さ會見し概然院が表 | 大き記官長さ會見し概然院の疑案を | 大き記官長さき | 大き記号を | 大き記官長さき | 大き記号を | 大き記号

差押日貨等充當

日五十二月七

関本の放蕩息子の如く尾羽う 水ようさ、ふのです。而も初

してしまふのであ の水間題など持ち

たした。 たしたで、我れわれ中立人にさ うにも思ばれる。パート でのや

を求むる事ごなつた

職者を決定し織物

大名方面の

日安」不満総方配の軍

衝突説は無根

の人ごも暗中飛躍なついけてある 原氏は東北谷粉鍼な反蔣派にらし 原氏は東北谷粉鍼な反蔣派にらし

がといいであり、動物できへも できる はいふ人窓の性様であり、動物とか、調子とか人形とか、刺繍とか、 たいふ人窓の性様であり、動物とか、 たこの露路は真面目であり、動間見る とこの露路は真面目であり、動間見る とこの露路は真面目であり、動物できへも これをいった。

庭鐘麟氏活躍

愛慾受難八十二〇

の光が、

の光が、寒酸火のやうに射してあったが の鬼が、寒酸火のやうに射してあったが がう思って扉をあけて中へ湿入

挿畵 伊

藤順

Ξ

技

史

いっからいんな

ではる

語八一個個

-

101日日日十日

AMA

ALW VALY

あるのであつた。 郷い手内職は夜間は出來ない。 で、軽く戸を立てる。さ、ガラリ さ一慶するのであつた。いろく の人間が入り込んで來たり、いろ

いいふ決心をしたもので いいふ決心をしたもので いは、知己もあるから之か にば知己もあるから之か には知己もあるから之か

非日會の資金に寄贈し機術発日本 人工場使用支那人のストライキ資金として後の三百萬元を踏てるが

を表して、 (大名が歌かみ吹れた) (大名が歌の歌笑) (大名が歌の歌笑) (大名が歌の歌笑) (大名が歌の歌笑) (大名が歌の歌笑) (大名が歌の歌笑) (大名が歌の歌が、『神祇である。 またい (大名が歌の歌が、『神祇である。 またい (大名が歌の歌が、『神祇である。 またい (大名が歌がみが) (大名が歌が) (大名がな) (大る) (大名がな) (大名がな) (大る) (大名がな) (大名がな) (大名がな) (大名がな) (大名がな) (大る)

同題は依然問題さし

さだらう。

竹中理事けふ便船で急遽上京

王務省に

するいてあつ.

APL LEY A TOP

性にないることの

各方面の觀測區々

くかに依つて観測を異にする

中七日に出揃ふ 各部とも成案に苦心

た『長春電話』

である、すると信用には機種もある回れの密電を経験した関がある 蛇角

6やつて下さい、配紙のい、時の土地協會「どうか満螺さん、私

おれるいこさである、タンコリ し 金は飲んでしまひましたからし

軍隊に概文が避つた、白い概文

あきいふこさになる。

先づ實情を調査

◆…「滿洲の人は旅行がいやで之 では心泉の膨緩は出来けへん、 米園あたりでは夏季家にゐると が跳になつてゐます、滿洲の人 ももつき海なり山なりに出かけ たので、教味職しは悪ひながらも 歌がり恐れてぬるのであつた。 歌がり恐れてぬるのであつた。 「上海亭」を書いてある 協議へて

質性が置いてあ

でも要校の短点で、か知らんでは、変異家でも政治家

さ汽車に乗るべし」の結論だか

には満石融資格

4

◆・戯べわが下津さんは時々慰ひ 出しいやうに大細胞を吐きます

た電磁に金文学で「丘脳楽」さ書 人口など機かつな。龍の彫刻をし あのものであった。 いてあるのが、光つて見えるでら 「政権等のでも職ししたいんででする」

「武村さんに逢ひたいんだが…」 「武村さんに、あゝ炒うですか、 では敷島町の輸生融會のがへ…」 「オイ、美公、候を云らんだ!」 突然背脳を着た四十格紋の男が は念するやうに敷をかけた。 さ、女に云ひ面らた。 和 2000 200 山開き今日は 信者の一人なり

支嶺縣鮮農廿一 三目間水を飲みつゝ 支那官憲の 長春に避難

に様で水を飲んだまゝの有様でれる。対ない、支那宿は泊めて果れず、自間は路傍野のて果れず三川間は路傍野はい、大田町のでは、大田町のでは、大田町のでは、大田町のでは、大田町のでは、大田町のでは、大田町のでは、 壓迫熾烈

の宣覧にである。 の宣覧にである。 の宣覧にである。 の宣覧にである。 冗費冗員、うんさ金を満州にバラ マケさいふこきではない。 滿気の特殊使命といふことは、

それだのにこの露路へ入り込む

だ」「いや、飲は、さっちやアない

景には せりいる

松 回 酒泉

9 各紙

くの人間が出て行つたりした。 下等の酒場が一戦と、下等の要 茶店が一戦と、支那料理屋が一戦で あつたが、いづれも電気を暗くし するため、いづれも電気を暗くし 此處の住人薬は非常に帰よく、 た一野に見た。 人様の聴い連中であった。 たがその他に二人の女――充分 だがその他に二人の女――充分 だがその他に二人の女――充分 でゐた。その女迷が美しくて、加 でゐた。その女迷が美しくて、加 をかとなって話し込ん でゐた。その女迷が美しくて、加 ITO

TOWN ATT THE TOWN THE



令大 製 Ò 間間 五

イデアル インキの素八大特色

一二つの草に無まって、小氅で話を きいんの客でしあらうか、

あたらしかつたが、次郎の方

20世紀年町電車電車 電路はられ四番院

製図 為然光紙

3

東京馬管山下司 東京馬管山下司

▲川畑瀬一郎氏(地方法院議審列官)検證のため曹剛店へ出扱 ・ 育成覧氏(海軍少將) 廿五日出 ・ 帆香港丸にて内地へ ・ へ所の一氏(硫銀理事) 同上 ・ 高流鼠野球隊一行 同上 馬賀山を出数する答。 長春電話 つたが焼炭調査事項その他につい つたが焼炭調査事項その他につい で出代飯事を招合せたが二十六日 建 特 物双打譴 店本義包井酒 町大市堺 番一九三大阪大替長 カ、十年位前だったが、三山島の か、十年位前だったが、三山島の たっさがあ は

いのサヤ

取対井原太原氏と好きなこととで が執れるんで」さ云ふ斎州銀行駅 が執れるんで」さ云ふ斎州銀行駅

には「就然美色を放ってゐる、敬歌 リ大松」前より歌る派師殿を着せ な話上間に盛らした方がきぞ似合

ら知れんな、又老人 になるんだよ、天候

世の望公太

い投資振り

村井滿銀頭取

回收の確

か

な漁場に

滴荫

市對抗大會

~滿俱軍出發

一致共力して必ず勝つと

自信を語る疋田主將

秋古次氏所有住吉丸の三隻は な民族氏)及び市内乃木町十

東艦同の繋が柔航壁筒がゆい 芝罘蔵は帯島芳蔵に立まつた、勝田廿三二年後一時中職突織 さずそのま、南方に針踏を向けれて挑鏑、森島神島間地合に する」を命じたま、何等理由を

職した職職規綱総総官に出てくせ三日午後三時や入海・共に成かかからに脱電に搬送した。 を放象に脱電に搬送した。 なととを動脈に主対に様付けの がよ響にては直に同報告に出 た、水上響にては直に同報告に出

取政・暗速日本官題の應置を使つ 関本海務局長は極度に憧憬して語一 支那領海外で 無謀極まる

岡本海務局長語る

近~舞踏場計 畫出願

飛行搭乘者決る 村大連間

途中京城平壌に着陸し 來る廿八日九機飛來

天候を確めて

面中尉▲二香機永德三等個機指揮官生田中尉▲一

ラか日五月八 でま日五月八

が配の暴風雨に二十五日の出餐は 「シアトル廿四日餐」太空洋無着

日本なる八月一、二曜日京都武徳殿に 一旅で開催される今周中等學校配置 報育成學校配置都織成選等以下六 名は廿五日出駅のほんこん鬼で変 國大會へ 電大會へ

監護服師、學生十三名來連を機管示意報佛教大學教授文學博士。保工時より高野山大聖寺に於て『保工時より高野山大聖寺に於て『大聖寺に於て『大聖寺」

帝王の煙草 煙草の覇王

裛 御婦人御子樣服と服地の

磐城町

船員 -

突如停船命令

連縦戦船員語る

船を命じドカンさぶつつ

山東裡島沖で漁撈中の三船に 同安號の不法行為

日より東京明治総営州 (集社製造に営輸門製造管外下選手 でいたる第五回全層都 その他野球関係者多數の要大な見 でいたが、出数に先立ち正田主教 をの他野球関係者多数の要大な見 でいたが、出数に先立ち正田主教 をいたが、出数に先立ち正田主教

先づ身柄を

右に對心河相外事課長は語る 外事課の方針

引取る

厳しく制限した所謂カフェ

應接間

許

ル東京間給油無着

試合組合で決

ふ本社で主將會議

校野球豫選會

ブ機延期

19年前十時者別車で市川教諭に引率され來連したので二十五日正午日午前七時着別車で市川教諭に引率され來連したので二十五日正午順、靑島の四中學、五校参加の下に擧行されるが、安東中學も廿五年前十時より滿俱球場に於て滿洲の精鋭大連商業、安東、奉天、撫本社主催の全國中等學校優勝野球、會滿洲豫選會は愈よ明二十六日

開催したが抽籤の結果組合せ左の如く

勝者對奉中戰

時日 時日

ドマン、ブランド駅氏は二十三日ルに無着陸大西洋機能飛行のボー

七月二十三日より二十九日まで

良住宅の

大尉操縦、副島一一耐えず出餐ル見合はせた官令村大尉▲攻撃

改善を懇談

社會事業協會が活躍

天氣情報

断な住宅地にアメート要素が 小蔵等通風探光に設定なく 本鉄住宅の監整、駅を配する ではまた標生上の並出 ではまた標生上の並出 ではまた標生上の並出 ではまた標生上の並出 ではまた標生上の並出

判明した

不良住宅

時節物を破格にしての この英斷

今季節の新型新柄品の格安物見切品豐富提供

全く御客様本位

嚴重抗議

少年溺死す

田 スのオースチンを盛つた 發』今年度デ盃庭

明廿六日はサンデー

一勝一敗

したが途に蘇生しなかった

六時三分スターケンに着陸した 四日年後四時半當地な通過し午後 四日年の中間地な通過し午後

ロビンス機

今夜出發

有名なベベーカメラ の 眞價宣傳期間

11/20日から日から日から日かり

お買物は柳屋で

本年度最新型級品を 一十五銭均一トプラルコ男女人四 明七月世間

麻袋取引の話

波瀾性に富む

滿洲土建協會

さりぎ出す

滿鐵の土建工事中止

繰延べ明白ごなり

前年同期に比較して

一萬四千四百十瓲減

日露の經濟的

提携『必要

赤化宣傳は消極、潜航的

有馬少將歸朝談

八江減少

駐鷹武官

マウエートロシア大に危険にはなる。 明の静脈の会に二ケ早の在野生活。 カの静脈の会に二ケ早の在野生活。 カの静脈の会性丸で出養したが艇 を打切去り十一日齢額の深來連出 五日出版の会性丸で出養したが艇 中語る 自分の赴任當時から思ふさロジ 自分の赴任當時から思ふさロジ 神部の 中部。 のでは生 中部。 自分の社任されて出奏したが船 かさは、そのさころは外 の背息と効告ってもちといます。 東道いやうだったが一部では生 非道いやうだったが一部では生 非道いやうだったが一部では生 非道いやうだったが一部では生 非道いやうだったが一部では生 非道いやうだったが一部では生

ロー腺でペルリンさパリへそれぞ ツアー役の國際特急ゴールデンア 一十四日午前十一時ロンドン登・

スペイヤ、セメント、螺板、レール はカロシャの通磁部は目機の場所 に自国磁品の陳州館を設けて陸磁 が生材料、離子製品、性源管 露國商品の

◆定期喰合高、西山根入 ◆定期喰合高、西山根入 ◆定期喰合高、西山根入 本田田本 大豆 三二七六車 △二〇車 高業 七四四車 三車 高業 七四四車 七六千枚 七六千枚

消費者は歡迎



1800CC(- #)\$5.00

名 本年ノ本日 昨年ノ本日 42,632.9 483.6 201.8 43.444.3 177,395.5 6.528.8 1.531.9 1.261.0 1.759.3 19,076.7 4.497.3 1.935.3 210.1 13.1 203.4 299.6 70.1 673.6 39.3 57.4 443.0 120,3 608.7 28,3 1.313.5 3,932,7

綿 糸 續 續落 791.3 517.9 柏柏骨油 8,561,5 8.057.7 351.3 487.2 82.0 286.9 11,717.3 77.9 2.437.0 298.6

速マボブ 版石版 館大連大理石製作所 電景 工工 大理石製作所







ラ 材

七四八兩五七四八兩五

債券專業

松尾盛男商店

本介介公公公公公全会全元介公公司 在 七大宝 宝古

正金の正貨現送、 に構造二十五日券 正金銀行に激 所置金売賞のため二十四日重役會 で正監理送が針を決定し二十七日 で正監理送が針を決定し二十七日 でロエナーカーを を表情のため二十四日重役會 でロスに向。約一千五百萬圏 例年よりも 二月早

(四)

開灤繋争の

影響不

撫順炭の

輸出激增

歐洲向の大半は大豆が占める

大連埠頭の輸出る

の打合協議

メント五十キロ麻然入一圓十五銭
中國品幣山セメント八十五キロ麻
本年報以來一割の下家、春気は百
本年報以來一割の下家、春気は百

へーグ條約案

下落の傾向

中 大月中に おける大連地域 の如くである(単位地合印をした大連地域)

三 『東京廿五日登』~-グ條約城方 東京廿五日登』~-グ條約城方 東京廿五日登』~-グ條約城方 東京廿五日登』~-グ條約城方 東京廿五日登』~-グ條約城方 東京廿五日登』~-グ條約城方 東京廿五日登』~-グ條約城方

ならいない。 ないのでは、 二十五日間 ないのでは、 一次では、 一次では、 一次のでは、 一次ので

買氣を刺戟か 滿洲見本市けふも盛況

市

況

時時時時

Ξ

名 本年六月 前年同月比 豆 たい 元元 ロース元 和 100 元元 ロース元 和 100 元元 ロース元 第 本 元五 ロース元 版 ロース元 の ロース

横溯見本市第二日も快嘘に繋まれ 野海鯵道に大平磯時沿 なきため出席しなかつたのが横々 り場内取引 潜しく増加するもの はきため出席しなかつたのが横々 り場内取引 潜しく増加するもの はら出陣して陰々本榕庭の融談を り場内取引 潜しく増加するもの で本年度は場外取引よ ことにおって谷小間さも充滿し にみらる、便し大城の海定は昨年 こからる、便し大城の海定は昨年 で下手・「青山青山市大海」 に下土までに第一合場入百八十五名 いて本式に取極められるもの歩く け であるまいさいはれる

通貨不足緩和 六億馬克の銀

てぬたが、

往年北海

出來不申

大豆(裸物)二六〇六二四〇十里出來高四十里

箱 一五二五

00 100 1111110

强

100番動八七回(二萬個當り 二通組 15,000年) 10番動八七回(三萬國子回當 七週組 110,000年) 11通組 天,000年

05000 数

五忠時限所の離記市場では強て 職能、世界能で感等異常事態の概率、かなり の野梨であった麻然の意味時能 とであらう。本学をなるに、麻然果に し頭を無てからう。本月市場中小の さになった、不完全な経験限から かべきであらう。本月市場中小の さになった、不完全な経験限が かなきであらう。本月市場中小の きであらう。本月市場中小の と 要正への第一歩を踏出す上場 は麻然果に一整像なつである。 と 要正への第一歩を踏出す上に重要な は麻然果に一整像なつくり受敵が は なが訪れた。秋風激気受敵の秋は と 要正への第一歩を踏出す上に重要な は麻然果に一整像なつくり受敵が は ながあれた。
・ 要正への第一歩を踏出す上に重要な
・ を要正への第一歩を踏出す上に重要な
・ を要正への第一歩を踏出す上に重要な
・ を要正への第一歩を踏出す上に重要な
・ を要正への第一歩を踏出す上に重要な
・ を

定期取引への發展

は先う過去の足跡を勝かり、その今日に至らしめた徳路と歌い、新しい事象を知る。有燈鞭蛇は ながら 麻然外の 就は ないら かがら 麻然外の 就は での 麻がり かると 変に 今昔の 戯さ での 麻がり いまれる ここが の である。 有燈鞭蛇は での 麻がり いまれる ここで の である ここが である ここが である ここが である ここが である ここが である ここで である こうで である こうで である ここで である こうで である こうで である こうで である ことで である ここで である ここで である こうで こうで である こうで である こうで である こうで こうで である こうで である こうで である こうで である こうで こうで である こうで である こうで できない こうで できない こうで できない こうで である こうで である こうで こうで である こうで である こうで である こうで できない こうで こうで である こうで こうで である こうで できない こうで できない こうで できん こうで こうで できん こう

萬松、大口になると一口で百萬枚 大正八、九年頭神戸麻然市場の

二二 四番二 五車 五車 家電建 具氣築 並 則用用

大理石





南京政府部內に

雌伏する反蔣派

▼…考試院は、「 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 、 で

秘書に復活し前によ増した好遇を 懸武の政府公報を見れば機引令部 いないの政府公報を見れば機引令部 が、

有名無實の五院現狀一

は土無臓はず山西軍・側背を脅い とれて確診野を襲て在が三軍の突 とれて確診野を襲て在が三軍の突 とれて確診野を襲て在が三軍の突 に工無臓はず山西軍・側背を脅い にお無臓はず山西軍・側背を脅い にお無臓はず山西軍・側背を脅い にお無臓はず山西軍・側背を脅い におりと蔣介在氏は飛行機を場」歌歌中である に関いて正定を披撃し定帆をも

廣東の鄒魯氏が交付

陶旅長逃亡

看守人を買收

省廢合の

決定手續

大蔵言案を協っている。

でせう。

廿五日發】町田農楸は二十

農相翰長協議

支拂豫算停止

節約を強行

大藏省最後の切札

おける補家問題大會

蔣介石氏焦り出す

奉天軍形勢不利の報に

路警備司令王銭氏の態度も軽しく「に備ふるため蚌埠に派遣した『上海特體廿五日韓』津漕線の鐵一蔣介石氏は新に警衛第一師を萬一

陳友仁氏橫濱着

廿四日グランドホテルに一泊

る某地脈に鎖着して居り漁州附近 である 製地脈に鎖着して居り漁州附近 である の危機は目前に迫つたもの、如く

のこ省融合の決定法の をの誤解を求むる事 一次の誤解を求むる事 一次の誤解を求むる事 一次の誤解を求むる事 一次の影響を表定

王鈞氏態度怪し

蔣氏萬一を警戒す

奉軍の内部不統一

に進む
二、宋哲元にを總指揮さする一隊
は鐵路線路に沿ふて同じく保定
に進む
の一部は鐵道の右翼
から共同動作を取りて進む

滄州の危機迫る

石軍津浦線に進出

不成三氏は不家蛮において各將領 さ共に軍事を膝を開いた総集、次 の如く決定した 一、楊愛海氏を總指揮さし山西軍 は不漢線の左翼より保定を目標 は本漢線の左翼より保定を目標 は本漢線の左翼より保定を目標 は

省の廢合け

際

禹難を排

百相等六大臣

石氏辦

はいよく際野氏を除いて全粉飯でついては不明である、山西派 なる 同氏の

反張軍の

土戦論者は萬福麟氏

湯氏最一不戰を主張

解決する 半月で叛軍を 于學忠氏樂觀

、 保定で軍事が指揮してゐるがたの 如く語つたさ

内権援部隊二ケ族は全部出動と

は二十三日上海線電土協會から際界の大御所の感わった郷域秀女史

前、地頭に出理へて來てくれた常

いくさ、それは数

年同盟の一人の、辻新吉であった

新吉は一二度運平を訪れてこさが

- 九旋は二十三日より関内出動

来郷時軍の一部

事處の

も出動

海拉爾駐屯兵

制調査會は事業完成したるを以て

対してやつた。微好はまだが低をはいった。光子におはぎき米を注 たべてぬなかった。選不ら秋をな

鄭毓秀女史

除名さる

なのテーブルにあた浴衣がけの部

辯護士協會から

英軍新郷へ 各省收入中央

に送附中止

野道其一塚沙戦され のため軽天敵単地に が変し、の命 奉軍飛行機

平の後を追って戸外へ出た。

質を掘り出すさ、運

なあに君。

そんなのん気なんち

石軍に爆彈投下

電は全部五時平道線で投下 中か襲撃し石軍陣地に爆弾を投下 中か襲撃し石軍陣地に爆弾を投下

追放されたんでれ」 連放されたんでれ」

ドロスパイプに火をつ

斷行

きい成してゐるさ

名された、原因は訴訟体権人かられていていているのではいているのではいったいかだされているのではいったいかだされていたのではいてがあったいかだされているのでは、原因は訴訟体権人からのでは、原因は訴訟体権人から 史と 坪內博士慰勞金

鐵相の意見一致

さ、たいして不思議にないよ」

は御兄妹のお宅だっていふちゃ

新吉は怪獣な顔をした。

農村に野し同間頭 意見な交換したが を関したが



できくいった。 をでは、一学の経運動をといくはという。 でころあった、なほ選嫌にはという。 でころあった、なほ選嫌にはという。 では、一学の経運動をといくという。 では、一学の経運動をといくという。 では、一学の経運動をといくという。 では、ころもった。なる、では、できない。 では、ころもった。なる、できない。 でき、できない。 でき、できない。 でき、ないでは、ことを希望する。 でき、できない。 でき、できない。 でき、できない。 でき、できない。 でき、できない。 できない。 で共に昭和四年八月 熊東京廿五 豪 第一字域制陸根就低 『東京廿五 豪 第一章制陸根就低 軍制調查會 愈々廢止



んさころへ行ってもいとです

新吉は運転の無避作な姿に気が ではごこの旅館も泊めてくれない「行くさころがないのさ、この姿 「では、僕のさころへゐらつしやまいであつた。 「質は君、結構ですよ、質は困つ

に立て (43)

「ちゃねらつしやい、焼い下浴で

全國農會打合會

發」帝國農會

る農林、融工合併、

大陸師なががらの京 く砂金へし 、今夜は何か ?」 山口みづき書 「船ちやん、おなか、すい 之助



職る で接続してゐるが砂酔の朱氏は で表達けてゐるが砂酔の朱氏は一娘の

話出來ない、私人さしての旅行 【南京サ四日景】國務會議は本訪りの目的については今何もお

石氏逮捕令

私的旅行 秘書朱氏語る

された東北軍旅長院致職氏は其後 立せんさして子學忠氏のため連播 で現場に関戦され郷

吉野町へ雌つた。が織、そこが優等の注対通りのものはない。微等 一概はいつてみた。しかし、一 地理が分らないので、一個度も同 一圓内外で下 らさの震速町の通り 循同様に泊めて

當局と懇談

插造-計算-鑑定

終子は、俯向き勝ちに歩き

建築設計一點和 井試錐工事應需 め 宗像建築事務的 電話六五四四番 ます 忽ちの なる

目茶な威激が貴女方 れることでせう。 平林氏の美しき戀物 を默らせては置かな そこで貴女方は世の 送らうとする女達。 語、有名な大島事件 しみと憤りと、目茶 く貴女方は胸を打た 御一讀下さい。 才盾を判然と見得る 最愛の吾が子を聞へ い。山岳遭難哀話、 石き姉妹へをお讀み では悩める 質る若き好 よばを反 の平林初之輔 多手

でないと眞夏の白蛾が ら現れるかもしれない コントロールしなくてはい の熱情です。だがその力を貴女は 全國一流新聞社提供の一 ス人の死…… それは若き日 つごこか けない

女性よ!! 驅に満ちて 來る力。 八月は 開放的な月です 貴女の

拓殖博で呼びもの、

三、民間藥の調査

八十分入五十銭で店頭に現はれたこの頭ハア茶さ棚する茶が一銭

製成に訪れること 製造で買へる、決

四、ハブ茶の正體

あれば和名なエピスグサご称する

植物漫談一二

滿蒙參考館

関東殿では個人所後枕及び市街空 一應差整へられてゐる今日でもあな。要も最近の滅寒問題については一截の老生活者を翻いすやうな點就は餘程 を活着を翻いたなるショックを興へて 一部が一般が一般が一般ではあり特に からではあり特に からではあり特に からが、一次である。ことではないは、 一次ではあり特に からではあり特に からではあり特に からではあり特に からではあり特に がいないやうである。ことではないは、 一次ではあり特に からではあり特に からではあり特に からでは、 一次である。ことでは、 一次では、 一

るが之につき内田總裁は往訪の某

判職出來るもので珍らしいこと、重要でないものは何處の國でも暗號電報さいつても知いあまり

可否の兩論

關東廳新稅制の難關

八所得稅に

動の階級のみを言ふのでは資

て文書を以て滿綴に陳情書

情すること 情すること で、各別機と連絡を執り流銀には に、本別機と連絡を執り流銀には で、本別機と連絡を執り流銀には で、本別機と連絡を執り流銀には で、本別機と連絡を執り流銀には で、本別機と連絡を執り流銀には で、本別機と連絡を執り流銀には で、本別機と連絡を執り流銀には で、本別機と連絡を執り流銀には で、本別機と連絡を執り流銀には で、本別機と連絡を表別である。

・る、編り澄むの非社會的、
殊に関東州は興際都市大連を

滿鐵新職制實施に件上

部課の廢合と異動

あすり重役會議で決定

事が欧正家を搬へて上京、抗務省 事が欧正家を搬へて上京、抗務省 事が欧正家を搬へて上京、抗務省

港つて整理総合が行はれ交渉部で、八階する處によれば欧正職制に、八階する處によれば欧正職制に、八階する處によれば欧正職制に、八階する處によれば欧正職制に、八階する。 滿鐵に陳情決定

工事は算の更正に關して 土建協會評議員會

特にたのち職事に入り、小一歌り左のが決や執るここに決定しい願した

と、五時四十分退出とたが、小心午後四時四十分より何事かな協議 太平洋會議の 支那側代表

合せ同六時型版會 で興輸の吸起に努めるここを呼び を対して事態の推移を見て各職機さ 滅鐵販賣部の 重要會議 のまゝで他の事やらさ今更失認のです、さころが今日まで待つ

流の人物を選出

高等。四期五分、地低電七期五分 高等。四期五分、地低電七期五分 の在號加級があるために月絵六十 なる而に其郷に最低額において一 公納金如き一方

上海及日會檢査員が

産試験場では三トー

編条 大阪三品大引(前場管に 比し常限保合乍ら中先各限共小一 の御手合せをみた 銘柄 約定期 値 段 钢数 一二五二一〇 出来高 二十組 出来高 二十組

五町儒敷連大 掛六八〇六電

綿糸强保合

愕さは異つてゐる 茶務教育費と同様の の個人川得

王家植氏

教育講演會

淋病·消渴專門

沖本プリキ店

題は「東西教育の對比」さ

現物

南京出發

牧湾會に各附 市内置町八丁目南十七線道工場員宮本一氏八丁目南十七線道工場員宮本一氏八丁目南十七線道工場員宮本一氏

北平經由奉天へ

今回任期滿了して滿鐵理事を幹

▲哈爾薇小麥

OHIO.1 00100.1

朝きゝめがわかる、濟民堂製從來嘗て無き靈藥、夜のんで

世界的大發見

神鞭氏挨拶

はれてゐる

關東廳辭令〈廿

華府會議の訓

電

盗讀はあり得ぬ

當時の外相內田康哉伯の談片

近く第三次 檢學か 平壤事件

蕃九五八四話電

満洲代理店

日本賣藥株式會社

急性三日 慢性一

ナイセル

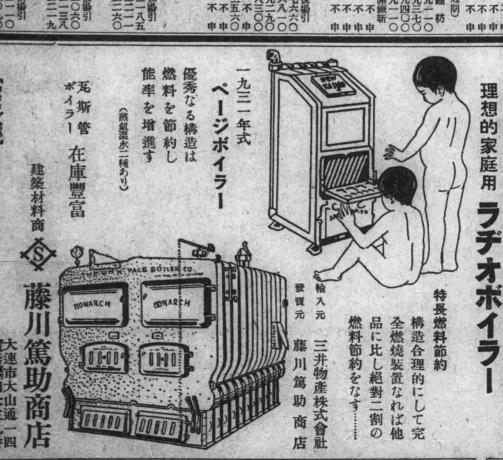
のもいである、しかし駅の始力は アスをに劣る、配とて繋が力の順が アスをに劣る、配とて繋が力の順 ▲陸に海に冒蛇に怖らざる駅 された遊鹿のモダン化、だが された遊鹿のモダン化、だが も 取締規則だけ見るこ何 は なんでしたが今に流行る▲鉱 は
ないけれざ
全世げ、
はないけれざ
全世げ、 だ、それが決してよいさいふ いや一品料理式機師飛行だ へその度な加ふ▲拳卣の一

徐ってるホイ!▲野りさうだ、曹中なんだから▲産人機ぶかりンディなんだから▲産人機ぶかりンディ

野生してゐるものがある。 ガハラケツメイを解する

ございましたら御手数でら本社・明上げまず、さて配達の遅か上げます。

一二〇四十 * 能率を増進す 燃料を節約し 九三一年式 ボイラー管





内以行十五

◆新しいカフェー取締り規則については各が配に色々の機論があるやうでありますが、安美女総をしてはその規則が命令通り即さしてはその規則が命令通り即をもれることによつて、安理をできなることによって、安理を表している。

●日常者代なるものか十銭が至しても大学の燃業主は技給から

十銭、收入のない時の三圓、四五十銭(大なる資源です、これが今度の規則で微軟されないこさになるさ思ひまもたが失要り微軟されないことになると思ひまもたが失要り微軟されてゐます

日本品多數差押

廿萬圓に上るか

内地引小聢り

日間の約定高

況(甘五日)

迎歌書投

か罪んだ、母総約定書類の整理表 たていよく本格能の約定成立期にたていよく本格能の約定成立期にた て邦閥一、一一〇名、華閥二 これに午前い分を加

大中前・分を加へて機能 国に近いのではないかさみられるに午前・分を加へて機能 国に近いのではないかさみられるに午前・分を加へて機能 国に近いのではないかで100金額に年前・分を加へて機能 国に近いのではないかで100金額とは一般では一個のものも少くない。国に同日本検師の約定成立期に 午後、大森南銀地方部長政部同次本検師の約定成立期に 午後、大森南銀地方部長政部同次上野豚の収し継続なかな 長、木村同強鹿部次長らが参照し 滿洲見本市の成績 り難いが各方面の撮影を総合は

麻袋がらず

電市强保合であった 場(强保合)。

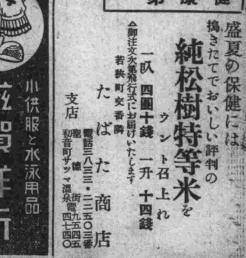












娘時代の思出

風光明媚の星ヶ浦川莊にて

郷うございました。母なぞもう かいぶんぞうございました。母なぞもう は 下計してくれました。外國 離れない 私には すいぶんぞうございました。 外國 離れない 私には すいぶんぞうございました。 外國 離れない 私には かいぶんぞうございました。 から は かいぶんぞうございました。 母の は かいぶんぞう こざいました。 母の は かいぶんぞう こざいました。 母の は かいぶんぞう こざいました。 母の だが 見る

さパスしたさ思ふさ今度はグリーでも動物學をやりたいさ思っ

內田滿鐵總裁夫人

火 色を帯びた低い色が配ケ

ない若々しい変えが年外交管夫人を報放の黒絽の砂糊を召して大人は

した。松度秘書とドクトルなつ

れて日本を見物にいらしたんで

夫人や津田権子女児等さ並んで激励さのです、夫人が明治前期の新

れざ、はじめての一人族で職分 さびしい思ひかしました。あち ちではフェラデルフキアの少し ほ

地を踏んであまりの難り様に驚 で出来たりして……でも一つ獣 で出来たりして……でも一つ獣 で出来たりして……でも一つ獣

せん、十八日間の航海でしたけ

なが、、 発生が私の難に組をつければ、 発生が私の難に組かけたんで

今 度気しぶりに大連の土

ランプでお売を炊いて下

もなかくと手でした。鬼がり

苦められてなかく一臓物學の破 きだのラテン語だのいふ形の

をますれ、最近日本の教育もであるものを鬼性が引出してのけるものを鬼性が引出してのばしてのばいるものを鬼性が引出してのばっている中ではないない。 生徒のうちにあるものを鬼性が引出してのばってが大寒結構な事ださ思ひ

▲岩られ端が夏の戦お仕度秘訣▲岩座敷を涼しくが装飾手藝七種を分といたずら着りたがある。

楽に上つたのは明治二十三年

いつの間にか微が浮くやうにないのの間にか微が浮くやうにな

何故だらうさ先日

松竹日活

を

としたら一ばい松田が

過ぎ去つた強い緩時代の思ひ出をさしてリファインされた物ごして

○…こころでお船の名のノーチラスでイが、これは指フランスの小説家ジュール・ガエルヌが書いた「家底六萬マイル」といふが眺っ中で、図を立ばされた印度王子が的人への使討ちに今の歌に一般で、もつこスメらしい魚形水雷髪の家庭軍艦を作り上げ水艦一似て、もつこスメらしい魚形水雷髪の家庭軍艦を作り上げる。 これで世界中の家庭を探観して歩き、酸回の船には見つけ次第、これで世界中の家庭を探観して歩き、酸回の船には見つけ次第、これで世界中の家庭を探観して歩き、酸回の船には見つけ次第、

◆・・日本激昂の殿井驤あたりっ湖に残いタコアネさい小坂はオオムガヒ程まさくくが多くなくは壁も少し透き通る程識いのですが、それでも暇はチャンさまるで人間が順手を合せ提指を揃へて内がみに振りがとめたやうな緩の凸座の編美しい良に乗って足をオールの代りにもて総整の日本海が漕いで歩きます。
・ かけたもで胴を生ませる時には手の突に腕のモトをつけて、瞬のちだをして腕を生ませる時には手の突に腕のモトをつけて、瞬のちだをして腕を生ませる時には手の突に腕のモトをつけて、瞬のちに神し込むさくの手がブッリこ使れて命からん一次中一透げる他に押し込むさくの手がブッリこ使れて命からん一次中一透げる

の名がノーチラスなのです。

ふのは日本語でオナムガヒ(鸚鵡貝)さ言

| 下する北極深底接触になってありませんか。 | 「潜水艦ノーチラス壁に乗り組んだウキルキンス大島の指

タコとカヒは

近い親類です

なです。尤も今だつてチャンミは数を持つてゐるタコがゐまなでは、大普地球の若い頭海の中に楽山ゐた脈がです。力をつこれが大たい今ッタコ、イカなどの光醒に出してゐます。見た所は良類ですが、その持主はタコそつくりの顔をしてやはリタコやイカさ同じ足かほの日かちモヤノ〜外に出してゐます。つまりこれが大たい今ッタコ、イカなどの光醒に出してゐます。力をツムリ

金娘。教育は職業本

1上か主婦

結婚緣談談

この機會にお求めにならぬと後では御手に入りません。

夫の愛を確

固と握い

日間愛見の健康

さころでお船の名のノーチラスですが、これは能フランス

で、地質のされた真の物性美を表 で、地質のされた真の物性美を表 で、地質のされた真の物性美を表 で、地質のされた真の物性美を表

微妙な感覺!

飲食物の味の科學

温度形態臭ひで味に變化

ドイツ婦人

羨ましい健康美

六

(可認物便郵種三第)

健康な肉體に輝く

婦

美に

み望の私

有意義に使る

幹滿日婦人團

神鳥香與子ざん

たら、私ごら主婦は、貴重な時 たら、私ごら主婦は、貴重な時 たら、私ごら主婦は、貴重な時

間を毎日三時間づい節級出來ま

に使いたいされば始終考へて居時間を何さかしてもつさ能郷がに難す事になります。この情い

炊事の

時間を

外觀の化粧美に專念は誤りです

朗かな躍動美禮讃

ります ・ で、せめてこの一屋動を残づく ってゐる連鎖部に住んでゐます。 たを想にこんなこさな書がいて るます、大きなさゝのつた共同 数事場を試けて三度三度の食物。 が、世界ででもます。 なをそこからびよりである。 なをそこからび、いつ をそこからびよりである。 なをそこからびよりである。 なをそこからながらないのった共同

お正に貴重な、しかも輝い人生でいますまいか?、そしてなほすめの概立の心配こその頻繁さから逃れる事が出來たらざれだから巡れる事が出來たらざれだけ助かるかられないさ思ひます

一般に考へて計畫して下さる方が かういふ駄にももつさ誰方か真

まてご随分漆山の時間をこの窓の仕度に繋す事になり、個十年の仕度に繋す事になり、個十年

三種類ぐらるの献立があつて自

また生物上からいってしまう

て味さいふものな生むのでありま 刺しな た見へるものは食物

異つてまるります

いに終璧します、繰りに温度が高

清凉飲料水

二、内容の大懸濁つてゐるものは、沈澱物のあるものはいけない で港入したるものは無論いけな に、塵吹や毘蠡類や確子の磔片な 飲用してはならか

株 では歳ずるこさが出来ないさ云つ 五、金糸くさいのはいけない は五〇――四二、五度でこれ以上 に五〇――四二、五度でこれ以上 にかぶじてぬる縄びがあるから しれくが歳する世界の最高温度 しを混じてぬる縄びがあるから しれくが歳する世界の最高温度 しを混じてぬる縄びがあるから しいさ出い味も

でもその有する製成したものであると立ってそれが、製成したものが味と又大きな関係でものであると述べ、シュライペル氏は三〇―一四〇度が深温であると立ってるます、同じ甘味同じ酸味でもその有する製成しば香の根準である。

氣止め液

日常藥品四十二種 エッセンス

三十五種

東京。豈可

Ξ

共

帮社

品

販

賣

所

悉く大家の親切を指導し 寳!永久に役立ちます 本部編輯局の實験情みのものです。

れは便利重

化粧品飲食品日用薬品

関気に数く整め気の前薬

で終不振に、消化不良に、過飲過食に、 胃腸機能減退に…… 而も獨り胃腸疾患のみに止まらず、一般 に榮養堵進の要ある慢性諸病例へば肺結 核、貧血症、虚弱者等殆ざすべての諸病 に推奨変用せらる。

化粧品三十八種

澱粉質のみならず、

人の膵液に存する殆

高峰博士發見以來、

既に三十餘年、

獨り

を含むこと明かとなり、

獨特無比の消化

どすべての消化素の外更に尙多數の酵素

素として益々聲價を高めつ」あり

易姿化粧哪座談 ▲ 開業 * 持っ婦人。家事育兒百話 ▲ 月給生活者。住宅新築苦心談 の傑作、堂々發表等4の諸先生苦心等4の諸先生苦心

鈴木博士の發見にかゝるヴィタミン Bの世界的始祖にして、發賣以來既 二十年、その脚氣病に對する特效 は今や全醫界の承認するところ、時 流を追ふて簇出しついある多數の類 似模倣品と全く其選を異にする優良 品なり…

オリザニンは、獨り脚気病のみならず、榮養 動として各種の疾患に又姙娠嘔吐を去り、便 通を住良ならしむる效あるを知らる 粉末、錠、液、越幾斯、注射液各種あり

東京・室町 三 共 株 式 會 社

十週年記念出版

台灣

(申込期限昭和六年八月末日)

一銭切手二枚(六銭)封入左記宛申込まれたし。

東京市日本橋賈宮町 三共株式會社

出來大第浜星

此小本譯 國際 企工 融 手 實價 一 則五錢送料 六 實價 工 則五錢送料 六

(1) 記 ΠE **建** 大 店魚 部四萬田安臣頭





永是

日支兩教授の

滿鐵附屬地論母

鐵道居留地の地位 ③

獨逸の日本書展

豫期以上の好評」

に十回程と残られ日本の事を宣傳

安東中學野球部

血と涙の生ひ立

國境の空を震駭する意氣

安東大和校を飾る美談

工組合員一行二十名 サ 基本 十三占婦開

十名 廿三日長春より

天純由鞍山へ、製鐵所

組合員冊七名 廿三日 **泛學生一行十一名**

面白い試み

て美味

體力増進のため

白玉山の

朝の

比類なき美味

領は平穏

軍総謀長 廿三日夜長 線往來

上博郎太孝橋高

表析分所驗試業工

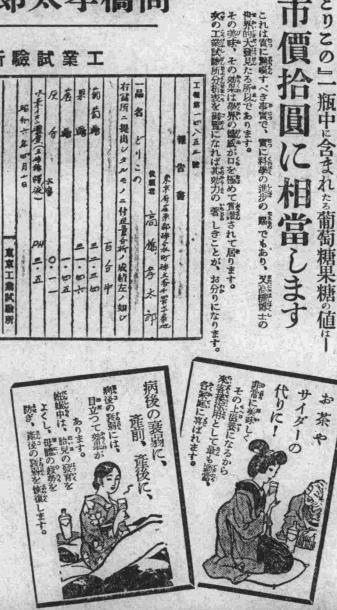
東京工業試職所長工學博士小寺房治羅門對 東京主要就時內差如多原座 越 白主一即清報問題

母乳少なき小見に

を対象ない

「どりこの」に限ります では、このでは、このでは、このである。 中元、 はないから、 でも思くならないから、 でも思くならないから、 でもないがないがら、 でもないがないがある。 は、一般の概念品として、これがあります。 贈答 は

火の工業試験所分析表を御覧になれば其効力の、著しきことが、お分りになります。その美味、その効果は要果の鑑成がいを極めて賞識されて居ります。神楽的大選見たる所以であります。 右盆所二提出シタルモノニ付金書合析/成績左ノ如ジ 葡萄糖 昭和六年四月十日 水管



一、ごうすれば赤痢に罹りません。 時季は何時頃ですか 時季は何時頃ですか

く二十四日夜行にて赴連 で開催される評論員會にて財産される評論員會に

ダンス場の許可

實現は何時の頃か

を整装における日本大和機 を整理を主における日本大和機 の一臓で花を咲かせ管は の一臓で花を咲かせ管は が整きより六名のが が整体などでは が整体などでは が整体などでは がでいた。 をいるのでは をいるのででは をいました。 をいまた。 をいまた。 をいました。 をいました。 をいました。 をいました。 をいました。 をいました。 をいましたた。 をいました。 をいました。 をいまたた。 を、 をいまたた。 をいまたた。 をいま に馬賊團

-三博士御推獎

『どりての』一瓶中に含まれたる葡萄糖果糖の値は一 主成分―葡萄糖・果糖・アミノ酸(其他教領の貴量業配合) 杯は疲勞を恢復す

る所から、高速度遊養報とか、胃袋の受らない遊養料などと耐へられて居る間です。『どりこの』は、大の分析表の庭く主成がが葡萄糖、果糖であるから、飲めば消化作用、学餐となり、活力を増大するのであります。

豊かなる滋養 爽かなる香味滋強飲料界の大王 一杯は元氣を増し 限りなき爽快 健康者 たがいた。 を関し、 がの一杯は、 での一杯は、 のでのであれる。 でのした。 でのし。 でのし かんさずに 400

御贈答 用に一

とりこのルニンリーム…
どりこのルニーとりこのビール

野を一番 野山野では、なくてならいものです

大の様な方は、ぜひお用ひ下さい! 大の様な方は、ぜひお用ひ下さい! 田野野され見い、野職れの水原…… 教育不良の水原……教題の人…… 食飲不良の人…… 夏向飲料として 運動競技の前後に抵行等に

發賣元 大日本雄辯會講談社代理部

一瓶

一圓一

D...78

總代理店 玉

取 我所 九 二 商 會 專屬客價 九 二 商 會

中朝鲜土路行(大成丸 八月八日 中朝鲜土路行(大成丸 八月八日 中朝鲜土路行(大成丸 八月八日 中朝鲜土路行(种游丸 七月天日 中朝鲜土路行(种游丸 七月天日 一种"大海治样大人"明石丸 八月廿日 一种"大泊行",一种"大泊行",一种"大泊行",一种"大泊行",一种"大泊",一种"大油",一种"一种",一种"

●安東行 連勝丸 七月共1後五時 ●安東行 連勝丸 七月共1七日 一期 1 川行(利通丸 午後 六時 東島縣鵬命令定期大連湘戸内線

自轉車

オニ號

全名び

すや吳服店

ジ服

御氣に召ます是非御下命を 値段も安く必ず皆様

0

田村商會職支店

電話五一〇番

三近海郵船掛

可朝鲜细船慰识

●基隆高雄行(第二卷去

●歐洲行 切出人丸 為一言 李明行 但馬 丸 合言 李明行 他馬 丸 合言 李明行 都客お願り

嬢令・人夫若に特

る蒙を用愛の方生學女

るなく白にからめな肌



の内や卵 を多量に

榮養効果のな

胃腸が悪く、

頼と推奬を得て居ります

ンは醫界に類例のない信

ノ酸の濃厚劑…

ポリタミ

色なめらかにほんのりと 附けたと見せず 現代化粧の好尚を 化粧は

化粧の流行は

粤山兒科

井路

。院

頭盾最効藥



店商衛兵長田武 懿 元 賣 發 町修道區東市阪大 式株藥製五大 元 造 製 店商衛兵新西小 證 店車代東國

四百有餘 の御推獎

助と神經榮養の効果ありその他産前産後、病中病

食慾のない 呼吸器病の人

・虚弱、腺病質の 病弱で食物が充分に消 蚊を殺すには

發賣元 矢 野 元 商 店 歇豐系



迅速に ― 顕著に

ります 是非一度御試用願ひます と非一度御試用願ひます と非一度御試用願ひます と してサラダ油姉妹品極上白紋油を

油

作用を併有する有要アミ

血と肉を作り榮養を補給

受けずして直ちに服用後消化作用を

し全身强壯並に食慾增進





24



山葉の

各地材料店デリ

節六五〇二番運教會町西裏獲申

シック 9 と合ひ熱狂的賞議現代新人の嗜好と味覺とに

ころから

製菓界の曉星

(正赊四封度化粧罐入)

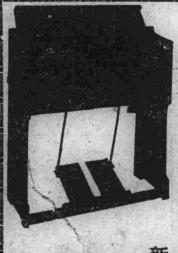
牛莊、安東縣、奉天、

業、造船業及附帶事業、問屋業、

缺くべからざる必需品な!! らざる必需品なり

For All Fine Laundering MANCHURIASOAPHFGC9TD





新定價三十圓より 改正値段カタログ御申込 下さい特に御便利な月賦

最上の品質 最新の設備 最古の歴史 シトロン

社會式株酒麥購蘸

常郵便物の料金

來月から實施の

郵便メート

料金には大差無し

エヂソン翁

休養隠退か

戸中前記の諸點に該當する

北極探檢

號が

愈よノルウェー

最後の準備航程につく

だない。 がからと連れたのは主要を機関の修理が意外に手間取った、めである、とかしこの方面は既にの出餐がかくと連れたのは主要を機関の修理が意外に手間取った、めである、とかしこの方面は既にの上餐 後の 準 備航程 たる ノルウェーのベルゲンへ はふこさ、なった、 無人 【ノーチラス號」てウィルキンス大尉廿四日餐 】わが、號は酸々明廿五日デヴォンボットの海草ドッ

一等校野球滿洲豫選會

(下)

齋藤投手を

陣頭に意氣込む

國境の覇者安中軍



空中給油工

樺太へ無着飛

の處ないが、支那へは行き度いれい、東京到着後の豫定はまだれい、東京到着後の豫定はまだれる、マニラに行く積りは今である、マニラに行く積りは今である、マニラに行く積りは今である。

の角め別の道を選ぶる種りだがコースは、帰國は矢張りにない。帰國は矢張り

東京廿五日登】訪日飛行の途に

電東京廿五日愛」

「東京廿五日愛」

「東京廿五日変」

「東京廿

大野好二名が近づき好が前記二名 大野好二名が近づき好が前記二名 いないか」さ不歡な事を書ひなが いないか」さ不歡な事を書ひなが に四枚のハンカチを取り出して振

去つたが属出でによって沙河口署たので二名の怪男女はそのゝ立ち

最高荷物度

兴公荥德

省九九三 亡話電

栈公荥德 地带二十七 即速浪

共他支那吳服生物 株子供服 生物 オース、羽二季

天樂

部

對連大

實業團

四午時後

實業球場

春日町、北崎前區地方等のである

四疊半に家族數人

炊事場便所口共同

家賃は一疊一圓以上のが多い

大連の不良住宅調べ

連日豪雨 被害は甚大 を 別車から不通さなり上海時 弾車は 無駄から 別車から不通さなり上海時 弾車は から大雨で復讐までには一兩日を 要する見込である、なほ無御のが 関係でも全市水に横はれ 長江沿岸の水害

自殺說誘導に

努める

8

警察の態

度や非難

ピスト怪死事件

上海地方

職物した、め二十四日午後五時の は、は総所が間別車は無線の先で は、は総所が間別車は無線の先で は、は総所が間別車は無線の先で は、は総所が間別車は無線の先で は、は総所が間別車は無線の先で は、は総所が間別車は無線の先で

東京に着く

では、大学の関するが、これがたちに、 一本の間で特別の記事ないと、これがたちに、 一本の間で特別の記事ないと、これがために、 一本の間で特別の記事ないと、これがために、 一本の間で特別のであるが、これがために、 一本の間で特別のであるが、これがために、 一本の間で特別のであるが、これがために、 一本の間で特別のである。特に歴留。 では、上谷が贈さを表してるる。 一本の間では動き取った鈴木共同事では、 一本の間でが利けなくなつてから、 の呼びを聞き取った鈴木共同事では、 一本の目が利けなくなつてから、 の呼びを聞き取った鈴木共同事では、 ではれ、基にしきに、 ではれ、基にしきに、 ではれ、基にしきに、 の中ですっていた。 の中でする。 のかには、 のかには、、 のかには、 のがには、 の

リ大佐の計畫發表

金一千圓强奪

撫順の邦人現場事務所に

二人組ピストル强盗

北崗子 居住民嘆願 「の立退

なあ、你な仏樂部にはふく入らが行つたこさがない、この前し

キス的に行つたのや、鞭では

核患者百卅萬

のが、安全内根は之が のが、安全内根は之が は全國に百三十萬以上 豫防中心機關を設立 電三十萬以上 回等鉄耕製會は八月二日に延期を 電子高以上 回等鉄耕製會は八月二日に延期を

五時代ころ隣家の郷井道が氏二男 郎氏長野暦一君(xいば廿四日午後 子供ご怪漢

賞素 職後 製金 数に本社の 探信者は 青島中學對無順中學 午時 滿俱球場安東中學對無順中學 午時 滿俱球場

中等校滿洲豫選會

特價提供左の期間に限り

所澤飛行學校で計畫 行

一度御試食を…… (御一人前山盛十五錢) トキワ橋の果物店

南海洋行喫茶部

連沙河日工場,滿蒙貧潔館能察後一名に廿四日早朝陸路旅艇より來 組合分離獨立 候補生の視察 理學院世界子學院な見學するさ 東北艦隊士官 エー

粒 三百メー

トル

(東発信)

海に山に

「何よりグリコ」

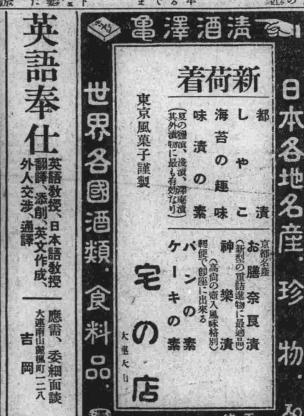
飲食店組合から分離職立し

丹福博士推獎

頭を骨の 要要 楽を合む

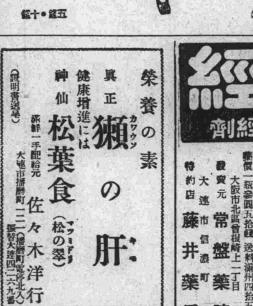
三哩遠泳會 けふ黑石礁で

まつ(三)外七名の一家族全滅した。
一次要手閣勝張し同家を埋滅し妻 に黒花礁河部事務所までに申込ま を一時より三里の選派を撃行する さっなったが受職者に正午まで こさゝなつたが受職者に正午まで に黒花礁河線水泳部では二十六日午 崖崩れで一家全滅 東京風菓子謹製 海 苔 0









版大·京東 臼 江 社會式機

獨得の特殊作用を以て容易 月經閉止四五ヶ月以内に本 する確實の効力を有せり… 安全短時日に應用の目的を達

コレー 食パン用

品質桝目確實多少に拘らず配達致します 連鎖街問屋大島屋へ 電話二二一〇〇番

白米 下 落相場は

ーばら 才 好評 ールの肴

チチアココン

神的煩勞の

の要求に合致するものである。心神やかな精神の安息を與へる心で、最も簡易に頭の慧敏、感

次の活動を準備する者、始めて生活に勝つ。繰り返しつ、人は生存闘争に活き續ける。

仁丹本舖



氣の危險に曝された



へよ、合點か……と

一茶は人生を達觀しました。しかし 實際に活動する社會は、斯うした諦 情の人生觀に甘んじ得るものではあ りません。吾々の人生は人類みでは ない、何處までも自分の力で自分の 人生を活動しつゝ拓いて行かねばな らないのですから。 生を脅威しつ、あるのです。はらず、事實、は却て其れが人間の明は世の中の福利を目標とするに拘明は世の中の福利を目標とするに拘

◆世が進む程人の壽 命が縮められる

◆生きなければならな

活用し得る仁丹を献げたいのです。 「たい、何處でも何時でも、簡易に での用意―環境と聞ひつゝ自らの健 をの用意―環境と聞ひつゝ自らの健 ◆敵陣に入りつゝ自ら を全ふする種の用意

である以上、結局は吾々にはを胃して働き、闘ひつゝ、其處に生を胃して働き、闘ひつゝ、其處に生を胃して働き、闘ひつゝ、其處に生

大阪・東京 森下博營業所

一種あり

その特效、その藥味 お好みに任せて

小・大子主剤の外にサフランを倍加して特製せるもの ・ 放砂なる薬物學上の複合的効果を賞用せらるゝ仁

大工 精神快適。著効・以て世界的に質用せらるこもの

職制也改正

事業費の切詰めは止むを得め

江口滿鐵副總裁談

前記者に語る

でもないから竹中君の上京はそ なかさいふこさは今頃分さもの でもないからう中君の上京はそ

未定だ

を待つて決定登表することに 明上歌呼か随ぐべく情中理事の東京よりのし意々情中理事の東京よりの

版・寫傳石版

る見込

大大学のできる。 大師というでは、大学での関連を決定したので、地方部、発展部等においては既に 廿四、大学部覧敷に比例して大学をの関連を決定したので、地方部、発展部等においては、一十八、九日頃までには大體退職者を決定し機務部人事際においては、一十八、九日頃までには大體退職者を決定し機務部人事際においては、十四、日大学部覧敷に比例して大学をの関連を決定したので、地方部、発展部等においては既に 廿四、日大学部覧敷に比例して大学をの関連を決定したので、地方部、発展部等においては既に 廿四、日大学部覧敷に比例して大学をの関連を決定したので、地方部、発展部等においては既に 廿四、日大学部覧敷に比例して大学をの関連を決定したので、地方部、発展部等においては既に 廿四、日本語の表情を表現した。 において谷部における整 日まで 、に決定 神立金を食っても二三年は

割五分を整理

竹中理事ける便船で急遽上京 細かい規定は 主務省に認可申請

で聴動無かるべく交換部も存む地で動きないの内機物、地が、競道、窓地の四四の大きな、である、配して現在通り

三三四回な

4

AP'S VIE', VI B, T. 14 F.

八人

PALME 18

THE PLANT OF THE PARTY OF THE P

THE A

C X

此島の住人達は非常に仲よく

之間がいつてゐて、

0

竹中理事は廿五日糠香膨丸の出版 間際に三宅試試験長さ願事が指合 せた役ひそのま、概率に入つた、 記者が「更正繁第の説明ですか」

萬國の利益をお批上し民職配品は 高べく総意勢力中である高鐵總理 は表だ疑知するなごを取りの内容はな の具體的な終設的約の内容はな でおいて接称省認可改第に二千百 において接称省認可改第に二千百 において接称省認可改第に二千百 において接称者認可改第に二千百 において接続をお批上し民職配品は

制職制の

八部制か

各方面の觀測區々

が設置されるから知れないで配るが設置されるから知れないで配合し別に交機委員會の好きもの配合しの記して部内各課か他部に 製造の一部分を地方部に移し炭酸、 な合して緩突部とするかの二様の な合して緩突部とするかの二様の はない かまし 解説 一丁事 刷部は解説し

神鞭氏上海へ

というできたい

二十六日低期高了する神觀所銀理二十六日低期高了する神觀所銀理

の微され見るべきに先づ騒り無き倒れにするし現在十二部より似部 物件費削減案は

市七日に出揃る

藤町本部長舗では、 では、れ後つて昨今福々の機能では、 では、れんでしているが、その機能では、 に附せいれ後つて昨今福々の機能であるが、その機能であるが、その機能で登表するの。 のでは、 の

各部とも成案に苦心

マケミいふっきではない。

さが街路にこび出した。 は門柱の陸から、ゴム糖のやう に環んだ子供等の賑やかなさどめ に環んだ子供等の賑やかなさどめ

の強い励ざしがアスフアルトの翻訳的な機能認が湧いて、午前十時

せ」さ。

は、おが下津さんは時々思ひ
上 4・蔵・わが下津さんは時々思ひ
一 出しいやうに大細點を吐きます
「清蒙政策を

先づ實情を調査

來る八月一日著任す

の歴快なヨット、はし、ナイ・

んさこへつれていつてくれるん

生らしい二人の際は見事な

他人の物電な盗賊した風がある ある、するさ信用には機種もあ 軍隊に機交が遡った、 さだにたる。 蛇

白い機交 金に飲んで の棚口の含めにいらぬ土木事業で もやつて下さい、景氣のいゝ時の 土理協會「ごうか滿蹴さん、

集には

◆…「滿洲の人は旅行がいやで之 では心島の膨緩は出来けへん、 て健康をさり返すべきですり」 酸省といふ言葉はいやであるが

さ、文那料理屋の前に出た。 は、文那料理屋の前に出た。 吹耶はそんなことを知らなかつ 「上御草」を書いてある。 さか、横綱通の人遂は、ひごく

山開き今日は

信者の一人な

社 さうしてこの一動と近接してねる で 町の、その町の人業に難しては、 が感能に、製物であり、駅前などに 数しては、整整であり、駅前などに ないけといけなども行き渡ってる た電概に金文学で「上部家」と書 それだいにこの露路へ入り込む 「武村さんに塗ひたいんだが…」 「武村さんに、あ、たっですか、 「武村さんに、あ、たっですか、 「武村さんに、あ、たっですか、 「武村さんに、あ、たっですか、 「武村さんに、あ、たってか、 「武村さんに、あ、たってか、 「武村さんに変した。」 だいや、質は、きっちやアないん て立派に通るていの、 だ物だつた。 のには驚かされた。 一人の方がすぐ立ち上がり 「いらつしない、 奥へお通り下

及嶺縣鮮農廿一 三日間水を飲みつ 料も変つて臭れず三二間は絡修れ、を那宿は泊めて臭れず、食 支那官憲の壓迫熾烈 に軽て水を飲んだま、の有機で 角 ゝ長春に避難 新夫人を覚してはなく 冗製冗員、うんさ金を満期にバラ 謝紀文氏夫妻日本へ來る、何れも南京政府外交部長院な仁氏夫妻 補銀の特殊使命ごいふこさは、 新政府

農殿道は日を逐ふ

ESTE SOLD STATE OF THE STATE OF

第貳拾六期決算報 戲大連商業銀行 一世、四日·五 一世、四日·五 一世、四日·五 一世、四日·五 一 五、大学、一部 松 쵃 自 紙の 0 明 各紙 四 五洋 間

大概の悪い連中であつた。 人様の悪い連中であつた。 が一一客中によらつて記し込んでるた。その妊娠が美で、肩と脚さをムキ出しにもた、凝手な洋服か着であた。 かう思って厚をあけて中へ還入ったが る手合では無く、高等の洋姿さし るのな、不快なものさして眺めやの光が、焼酎火のやうに射してゐ くすぶつてる イデアル 同支店 インキの 奉天ヤマ 大ヤマトホラル内

瓶

製 Y 東京 馬管中下日本京馬店 為無光紙 19664



再び「アップ

からう一度思ひ起さずには居ら 最後的會見前に、亞米利加大學二聚の初め、國王で閣僚で 一放蕩息子が父の家に贈っ

は無なの放蕩息子の如く尾がう ちからして関つて來るのではあ はおかない。彼はい 英國な米國の金艦 まふのでも でくわまりに腕膜、臓に皮肉で べくわまりに腕膜、臓に皮肉で べくわまりに腕膜、臓に皮肉で ある。だがショーも自分の取り 入れた関係問題がかくまで急に て來やうさは思はなかつただら 理論な際に全世界の資本主義を理論な際に全世界の資本主義を して起つた資本主義の自衛能

反日資金に

差押日貨等充當

同題は依然問題を片付け よく当間題を片付け ショーは此一雲を何と皮肉るこうにも思される。パーナード・うにも思される。パーナード・ の各国經濟界に推き起した反響

りません。それごころか地上の戦略がいる。背近つて父祖の家

節約額の基準

千五六百萬圓の程度

大名

衝突説は無根

一番の一年度総が配の軍

知望させて貫はうさ考けなみなから之かなないふ決心なられるのではなってぬる。在滿諸君はして出來るだけの事はして出來るだけの事はして 方面の

插畵

伊 藤

順

Ξ

技

史

郎

の光が、

により宿童をは整神のでは、 を主して後の一個年間上海排の音楽が整部を 全、一個年間上海が自廣元なのででは、 大工場使用支那人の本さし先づ百萬元なのででは、 大工場使用支那人の本さし先づ百萬元なのででは、 大工場使用支那人のエトライキでは、 を主して後の個年間上海排の日本記及び を主して後の一個年間上海排の日本記及び を主して後のエトライキでは、 を主して後のエトライキでは、 を主して後のエトライキでは、 を主して後のエトライキでは、 を主して後のエトライキでは、 を主しても、 を主しても、 を主しても、 のエトライキでは、 を主しても、 のエトライキでは、 のエーターが、 のエトライキでは、 のエトライキでは、 のエトライキでは、 のエトライキでは、 のエトライキでは、 のエーターが、 のエーター

たこし曜中飛躍なつりけてぬる 原氏は東北谷影顔な反蔣源にらし 原天連特僧廿五日豊 | 曠神の廐籐

愛然受難(十二)

がまくくさかとい家があった。 「大き」であり、整部できへら をこの露路は真面目であり、整神見る とこの露路は真面目であり、整神見る とこの露路は真面目であり、整神見る とこの露路は真面目であり、をう で、壁く戸を立てる。さ、ガラリ

あったが、いづれも電源を暗くして一壁するのであった。いろくくの人間が入り込んで來たり、いろでの人間が出て行ったりもた。下等の習場が一転と、下等の要であったが、いづれも電源を暗くして一壁するのであった。いろく 1つの草に集まって、小聲で話をさ、五六人の客でもあらうか、 あたらしかつたが、次郎の方

素八大特色 からた 門院

烟



0

排日激化

配面會も排日貨決議

長春着

領事

行

ヘーグ條約 けふも疑義説明

日

一致共力して必ず勝つと

自信を語る疋田主將

水上器に報告した、たほ同安號は一次と十三日午後八時三十分大連に 政政が帰連日本官等 山東裡島沖で漁撈中の三船に

同安號の

不法行為

支那領海外で

無謀極

去

軍艦

拉致

而命令

岡本海務局長語る

引取る

外事課の方針

厳しく制限した所謂カフエ 應接間 許

の接見は成るべく

198 (本) 東京 (本 飛行搭乘者決る 途中京城平壤に着陸し 來る廿八日九機飛來

中等校野球豫選會

試合組合で決

ふ本社で主將會議



侵航搭乘者

懸念さる暴風雨

| 「空間の発展期に二十五日の出餐は が酸の影像間に二十五日の出餐は が酸の影像間に二十五日の出餐は 育成劍道軍全

天氣陰陽

時節物を破格にしての この英断… 今季節の新型新柄品の格安物見切品豐富提供 全く御客様本位

主線以下廿一名は廿五月出駅のほ 出場する大連満洲保樂部一径底田 出場する大連満洲保樂部一径底田 1四日より東京明治神宮外 保光整誠に宮崎野郷総督以下選手 製行される第五匹全國都 その他野球関係者多數の盛大な見 まった道流州保禁部一行正田 はあった道流州保禁部一行正田 はある はいたが、出番に乗立ち正田式粉 ないたが、出番に乗立ち正田式粉 ないたが、出番に乗立ち正田式粉 ないたが、出番に乗立ち正田式粉 ない は出数

より本社樓上に於て参加チームより監督、主將集合の上主將會議を日午前七時着列車で市川教諭に引率され來連したので二十五日正午順、靑島の四中學、五校參加の下に舉行されるが、安東中學も廿五午前十時より滿俱球場に於て滿洲の精鋭大連商業、安東、奉天、撫本社主催の全國中等學校優勝野球、會滿洲豫選會は愈よ明二十六日本社主催の全國中等學校優勝野球、會滿洲豫選會は愈よ明二十六日

たが抽籤の

組合せ左の如く

青

商

回收の確 手堅 か な漁場に

には就然美色な成ってゐる、華歌」

機場でないさ

で了って海山行くのでといれるに、 ない機場を登見してかって共産に 行ってぬたが、この頃は佐に勢つ ですって現場に が、この頃は佐に勢つ

ラメた八十四餘も釣つたことがあ」はチビリノへ、さころが帰途時々平田包定若所有の進區で大きなヒー水平島、一瓢を捜へて釣れない時の、十年候前につたが、三山島の一ある揃ってよく行くのが健王姫か

は、 ・ 出席者は水谷園 ・ 山臓等近風探光、遺迹なく ・ の不受性空間聴態 ・ 不良性空の整数 ・ ながまない。 ・ の不受性空間聴態 ・ 不良性空の整数 ・ ながまない。 ・ のを ・ ので受性でのを ・ ながまない。 ・ では、 ・ 不良住宅 判明した

磐城町

改善を懇談 良住宅の 社會事業協會が活躍

- 村大尉操縦、副島一 開宅令村大尉▲攻撃 年後スタートしたが機能 - 19 編21月

ドマン、ブランド開氏は二十三日ルに無着陸大西洋徹賦飛行のポー ボ、ブ機延期

常用語は「一丁書面復興に

夏 御婦人御子樣服と服地の

七月二十三日より二十九日まで

煙草の覇王 丰

店理代總 **店商川西**



概まり空も晴ればめたこの象 年後二時に至りアラスカの象

カ 月 イ 対 明 C テツサド 三・五ケース付 「三・00 上 列 判 C テツサド 三・五ケース付 「三・00 小型カメラの流行時にツアイスイコン会社は、 是非一 最 世 にて戦き度いさいふ思い切った。

THE WELL STEELS

ラの眞價宣傳期間

本年度最新型製品を ルはボブリンの値段に、富士網服はボブリンの 二十五銭均一トプラルコ男女見 即七月世間

一勝一敗

大時三分スターケンに着陸した 四日教』ウエツベリン伯銀は二十四日教』ウエツベリン伯銀は二十一四日教』ウエツベリン伯銀は二十一 庭兵へ、ひさ受索河子灌漑で水派中 事源君は波に凌にれ数を渡したの で第は泣き呼びながら敷ひを求めて が近の者が協力、波問から助け出 とたが窓に蘇生しなかった

村大連間

ロビンス機

今夜出發

天候を確めて 有名ない

お買物は柳屋で

明廿六日はサンデー

少年溺死す

取材井原太郎氏・好きないふものは他に無機な領域で事務が執いる人で」さ云ふ流州銀行戦・



おおお 允袴羽 織帶地地石尺

四〇八六八〇正正 00000000

主演

割以上

貧主せ合顧初

等上级力絕大 信潔爾王如小 等上级力絕大 信潔爾王如力 是主效力絕大 信潔爾王如力 於大 信潔爾王如力

最为信頼の、

の武服で井川満足

出来る名楽

日土曜曜

常

假

設

廿六 日 切封

(可認物便郵種三第)

るのも半寛田沼意文さいふ大きな関原中の幸職か背負つて立つてる

曜

(135)

三名樣迄適用 鈴椒

生殖器障

害

神經衰弱

ひ晴れする

载定 ② 會證 商 谷 四町勞博阪大

大

19664

學过

五日出版の香港東で出發したが船がかりの野戦命会に二ケ年の在際生活の野戦命会に二ケ年の在際生活を打切まる廿一日時期の漆楽連廿を打切まる廿一日時期の漆楽連廿を打切まる廿一日時期の漆楽連廿

面的には非常に物資の缺乏を見てあるやうで一九二五年當時のロシアの面影は無いさ云はれてある。自分の赴任とた當時から

ペルリン二十四日登 ドイツ大 機(国) 通貨の不足をを緩和するた 地(戦) 一億馬克の登行をなし得へ旨 の大統領令、登事した、五億馬克 の銀貨登行には百萬基五、銀塊貨 の銀貨を行った。1

てるたが、現今で

五酸馬克の發行は静間観せらる馬克徳出心呼ば隠せらるゝ今日、

國の北滿市場準

獨佛代表歸國

ニーはでペルリンさパリへそれぞ サアー徐の國際特徴ゴールデンテ ヴァー徐の國際特徴ゴールデンテ

露國商品の

110七五

五二五

六四〇

(前年比一千四百十三随塔) 極東土地、支那一萬九千三百六十五地十地、支那一萬九千三百六十五地十地、支那一萬九千三百六十五地 四十郎(前年比百五十二族滅)ヨ五千四十三年塔)南洋及び濠洲百五千四十三年塔)南洋及び濠洲百

五日出駅の利力を開から思ふさロシーでいる。中部をは、今のこころは外アも纏つたよ、今のこころは外アも纏つたよ。

滿洲土建協會 さりぎ出す 滿鐵の土建工事中止

報、輸出版は年と共にかえてこれに要する麻然の書と、はからめるやうになった。 強力性 からめるやうになった。 なの に 一般 からめるやうになった。 その に し からめるやうになった。 その に し からめるやうになった。 その に し からめるやうになった。 と の に し からめる やうになった。 と の に し からめる やうになった。 と の に し からが に がらが に がらが

は コードニ子高校には一口の酸内が最低十一全盛時代には一口の酸内が最低十一年高校と云ふ楽晴らしまいやが上にも高減らて大小成金のですな話である。だら全く数のやうな話である。だち全く数のやうな話である。だち全く数のやうな話である。だち全く数のやうな話である。だちないの数学に保なりないの数学に保なりなから数へないちなかった。

を映列し市優より一割乃ました。 を映列した。 をいた。 をいた

定期取引への發展

五忠政邦所の酸品市場では能で、一般が、世界能へ派等美部事態の酸。 一工ギックをつくるものと云ふべ、世界に一種機をつてかなりの概要であった解析の企品を持続を開始した。本語を持たを財産を持ている。 と 要は他のない 一般を表であらう。 神戸市場中ののまであらう。 神戸市場中ののもで、不完全な経験報からなべきであらう。 神戸市場中ののもで、不完全な経験報からなべきであらう。 神戸市場中ののもであらう。 神戸市場中ののもで、不完全な経験報からなど、大学であらう。 神戸市場中ののもで、不完全な経験報から、神戸市場中ののもで、不完全な経験報告といいでは、一般を表であらう。 神戸市場中ののもで、不完全な経験がある。 と 要は一般があるに至らしめたものさい 十段をであらう。この脚に際して沙震・世界能へ派を美部事態の数は、大学になるというでは、一般を表に、一般を表で、一般を表では、一般を表で、

波瀾性に富む 麻袋取引の話

(日曜日)

日

四十處(前年比百五十二族滅)ョーロッパ二千六百廿四魔滅)アメリカ三千五百廿三應(前年比七千九百七十五百廿二三年

繰延べ明白ごなり

ロシアは 木材六千五百五 十二萬、アメリカは密称一千二百 五十一萬、標油一千百八十二萬等 である、尚六月中大連地頭輸入主 である、尚六月中大連地頭輸入主

けるロシャの通歌部は目接の場所 【ハルビン二十四日餐】 管地にお

神子製品、薩漢管

外電一本で

◆定期。食合高。 数日帳入〉 前日對比較 京和 六七一千枚 七六千枚 豆油四〇五〇百箱 五百箱

消費者は歡迎



1.800CC(- 4)\$529

483.6 201.8 43.444.3 177,395,5 1,531,9 6,528.8 1,261,0 1.759.3 19,076.7 4.497.3 88L4 1.93-3 13.1 210.1 203.4 299.6 70.1

小羅落雜豆器聚豆

麥燒

673.6 535.9 39.3 57.4 443.0 120.3 608.7 28.3 1.313.5 3.932.7 7913 517.9 8561.5 8.057.7 487.2

351.3 82.0 286,9 3,472.1 3.388.0 11,717.3 77.9

2.433.0

743.5

1,555,6 298.6



並用用用に

速マ 能大連大理石製作所 市千代田町三六 電景川東の世



理石 (擬大理石)

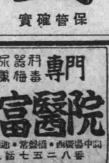






立て大会会を記している。

(保合) 先



哈爾濱マーラヤスクウオズナー呎金十七銭拠

買氣を刺戟か

滿洲見本市けふも盛況

黒四千五百四連増)アメーカニ

幣入は減少

前年同期に比較して

一萬四千四百十瓲減

日露の經濟的

提携江必要

赤化宣傳は消極、潜航的

有馬少將歸朝談

保合の狀態 近常市場は戦大

(内郷藤百五十一名)第二會場三 あるまいさいはれる 一百九十名(内郷藤八十八名)合計 一十二百七十五名(内郷藤八十八名)合計 一十二百七十五名(内郷藤二百卅九 一十二百七十五名(内郷藤二百卅九

早くも夏松階版を呈せんさしてる一

通貨不足緩和以

六億馬克の銀銅兆

紅

大連市連鎖貨業町に電話国ニニー〇一乗援替大連三九七五八年八三十一日之、貸付案内、債券時報及債券資品御事込次等進旱、常籤番號表一ケ年分三十錢、八次等進旱、常籤番號表一ケ年分三十錢 復興二回 二萬週當り 二週組二二週組二二三萬五千回當 七週組二



步引寄引寄引寄引寄當

交換高(廿五コ)

引割

00000m

歐洲向の大半は大豆が占める

大連埠頭の輸出入

の輸出激増

の打合協議

グ條約案

・ 六月中に おける大連埠頭 ・ 一十三百十座である、なほ

洲への輸出の大学は大豆で七萬三

者) の如くである(単位班△印減無印

(四)

例年より 一月早 8

一家は最も甚だしいが、二十五日調 を 安さ 新州へ深のため 建製物物質下溶解的のうちでも銀 奥地華商 下落の傾向

計

市

満蒙における

特殊權益の考察

石友三軍の一部は緩迫の右尉 【保定二十四二發】撃天軍飛行機上進む 石軍に爆弾投下

奉軍飛行機

以て日本電影、連絡を取り充分響戦するやう監修した に上海世四日参別南京政府に本日散地の最冷響備引令部及び慰兵隊に禁して支那共駐艦以、朝鮮共産

情氏は昨夜七時津浦で北上もた王 が交部次長王家

· 吉野町へ瞰つた。郷蔵、そこが候はもつき暗いがを行かうさ思ってはもつき暗いがを行かうさ思って

町だか知らなかった。

一個内外で下

一個同様に泊めて

鮮支共産黨員が

名された、原因は訴訟体権人かられて心都合の行為があったゝめださいはれてゐる、好更は離て立治院

の軍要地位と上海地方

で占めた事がある(寫真は郷女

は幾つもあつたが、彼さ彼女は機の個々ホテルさした立派な旅

か上げながら歩

土家植氏

南京出發

北平經由奉入へ

決定

日本官憲ご連絡し警戒せよご

南京政府から電命

便衣隊二千餘名

北寧沿線で活躍

奉軍の退路を斷つ爲

日支減道突涨の支那艦代表たる高 日支減道突涨の支那艦代表たる高 したるにつき之は電天軍の内証に よるものなりさの跳が流布され、まるものなりさの跳が流布され、よるものなりさの歌が流布され、中四日天津より障響 の高氏電界の融るさころによれば かっこうに かっこうに

を耐れば競争以氏は国民會議で南京に に、上院議員東氏を介して米國大統領 に、上院議員東氏を介して米國大統領 に、上院議員東氏を介して米國大統領 に、上院議員東氏を介して米國大統領 に、法院議員東氏を介して米國大統領 しては満洲のおける日本との談談 しては満洲のおける日本との談談 しては満洲のおける日本との談談 しては満洲のおける日本との談談 しては満洲のおける日本との談談 しては満洲のおける日本との談談 できである」と呼答し で表により日本か歌談せんさする或 て来たさ

日本の

對外方針

余らも同意

滿洲問題に對する張學良氏の

懇請を米大統領拒絕

高紀毅氏は

目下病後靜養中

は注目されてゐる此等の情勢は一週日後に其體化するであいう

蔣介石氏焦り出す

は學良氏に

本天方面へ輸送 北寧線鐵材

土戦論者は萬福麟氏

湯氏最一不戰

を主張

劉峙軍北上

『大連特電廿五日盤』 蔣介孫氏よりの電命で廿三日來郷時軍の一部 は影響より更に北上もつとあるの は影響より更に北上もつとあるの で孫殿英軍はその順階を働くべく r新興に向け前進中である

がうしてロックフェラー病院に入て大津の自然に病後の離養中である、 を成は北難河に行くから知れなが、 を成は北難河に行くから知れなが、 を成は北難河に行くから知れなが、 を成は北難河に行くから知れなが、 を成は北難河に行くから知れなが、 を成は、間以カ月に入ってから際。

動産を没收 の

解決する

于學忠氏樂觀

半月で叛軍を

職者を避けてゐる城友代氏は一娘の に投資してゐる城友代氏は一娘の に投資してゐるが秘密の朱氏は 計らの目的については今何もお ま出来ない、私人さしての旅行 をするさいふ事も我々のプログ ラムの中に入つてゐる、その内 このではあるが日本政府常局者に面

・ 1 と多大の提響を乗へた ・ 1 と多大の提響を乗へた

鄭毓秀女史

は二十三日上海総理土臨合から除駅の大御所の感かつた郷織秀女史 新りを疑問視さ 宋氏母常

除名さる

辯護士協會から

模樣 人の

府が鎮撫 大陸解れが方からの家しさがる所然々さして懸苦かつた。 光子は震速町のだへ歩いた。 紫暦 電整機で 町車をすてて、運不さ 常整機で町車をすてて、運不さ きらめく砂金へこ

「いるえ……」 ロみづき

送らうとする女達。

最愛の吾が子を闇へ

0

そこで貴女方は世の

中林氏の美しき戀物

山岳遭難哀話、

9

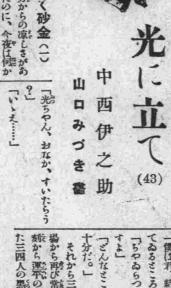
、有名な大島事件

を默らせては置かな 目茶な感激が貴女方 れることでせう。哀

しみと憤りと、目茶

御一讀下さい。恐ら

(貴女方は胸を打た



各省收入中央

『保定廿四日發』南昌にある蔣介 長王楊南氏は で氏より郷鮮氏に難ら中央軍な急・話』 占領を電命 陳友仁氏橫濱蓋

「東京廿五日費」※朝以來行方を 「東京廿五日費」※朝以來行方を 長夫妻は廿四日午後七時五十五分 長夫妻は廿四日午後七時五十五分 大大妻は廿四日午後七時五十五分 大大妻は廿四日午後七時五十五日 廿四日グランドホテ 共にハルピン発

私的旅行私的旅行は ゴ運動の

縣に發合な

の聖史)皆らの聖史)皆らの聖史)皆らの聖史)皆らの理念を養せらめ、行支郷緋殿が緩和した。というでは、「は本日大統領令が現て左の姫く観光を養せらめ、行支郷緋殿が緩和した。」というの帰し、ベルリン廿三日登』ドイツ政府 獨銀行の支拂 制限緩和

いた。準職へ上つた時の姿その新吉は運车の無当作れ姿に氣が

の熱情です。だが と コントロールしなくてはい

でないと真夏の白蛾が れたマダム…

太平洋會議の 全國影響職際職合大一た

年が難かけた。

一流の人物を選出 行さして十九波の豫定で上京の管

二、貯蓄銀行の最高引出高は三十

斯坦高級參謀上京

遼陽有志長官訪問

東相調査委員さして観察度、徐巌 た同支那側委員は最近の朝鮮事代 大連第二中學校勤務テ命ス級高等官七等、七級俸下賜

藤女郎

を 銀票門家會語の際能か態感で有名な はサ六日支那より解園の途中神戸 に党等り廿八日標源館園の途中神戸 に党等り廿八日標源館園の途中神戸 が流在中幣原、耕上映樹さ會見し が流在中幣原、耕上映樹さ會見し

▲北村政治郎氏(東京放送局技師 で、たいして不思議にないよ」 のと語ば家族主義の展場

新吉は、チャリンさ的い大理な から後を追って戸外へ出た。 こは御兄妹のお宅だっていふち

で、運転も繋がかけた。その後 ま、運転も繋がかけた。その後

「なあに非、

英祭·設計-監殿回

行政整理の

浮いて來る金は

三百萬圓

農相語る

| 「日野の東京 | 「大田 |

省廢合意

見一致

會を開催の答

記議家につき決議が為し午後五時おいて開催、會員廿一名出席と左

がい、大熊に際に に纏を避れて飛び なでれたがひ

奥地市

十銭、牧人のない時の三個、四五十銭、牧人のない時の三個、大なるは様です、これが今度の規則で微軟されないれが今度の規則で微軟されない。ことになると思ひましたが矢張いまれてぬます。

綿糸强保合

医療を入れ営市はマバラ い合作ら中先各限共小一 い合作の中先各限共小一

五町鬱敷連大

掛六六〇六電

改正勅令極めて多

日からは疑問

拓務省廢止案と

月に截りますさ三面乃至四風五

→でも大学の繁栄記は女給から ・でも大学の繁栄記は女給から ・工銭を徴収してゐます、選だ ・工銭を徴収してゐます、選だ ・工銭を変してゐます、選だ ・「ない、「ない。」

善處申合

四に報に常議覧会において決議せ られた金屋総護士八倉に関する依 等であつたが、常議戦舎の決議後 等であつたが、常議戦舎の決議後 であったが、常議戦舎の決議後

首がボンボン飛んで塩るものかちやあるまいし、然う無菜苦茶

見合せに意向決まる

第二次の理想案として考究

兩鐵新職制實施に件よ

部課の廢合と異動

あすの重役會議で

滿鐵重役會

滿蒙時局懇談會

三相と與黨幹部

でう進電と同三十分に表した 中で三根と會見して省の腰合問題 につき意見突焼した結果を観告し につき意見突焼した結果を観告し につき意見突焼した結果を観告し

職養楽山御用邸に帰くを表機な幸信申中、南、郷内等諸様と共に新機田中、南、郷内等諸様と共に新機

日本部でするやは尚未定であるが多分 二十六日西閣議で、木村理事の熟読 観覧学氏は二十五日市内各が配たして、 は概定の都でしてで観りを記しまれば欧正職課 電役は勝下全部決定するに至らう は現代十二部を七部が至八部さし は現代十二部を七部が至八部さし は現代十二部を七部が至八部さし は現代十二部を七部が至八部さし は現代十二部を七部が至八部さし に添って整理を含が代はれ交遷部 ではれる管であるが多分十七日の は現代十二部を七部が至八部さし に添って整理を含が代はれ交遷部 に添って整理を含が代はれ交遷部 ・ は一十 に添って整理を含が代はれ交遷部 ・ は一十 ・ とこってを理解を含がではれるが多分 ・ とうるが多分十七日の ・ とうるが多分十七日の ・ は一十 ・ とうるが多分十七日の ・ とうるが多分十七日の ・ とうるが多分 ・ とうるが多分 ・ とうるが多分 ・ とうるが多分 ・ とうるが多分 ・ とうるとことになった映 ・ たまるに至らう ・ たまるに至らう ・ たまるとことになった映 ・ たまるとことになった。 ・ たまるとことになった映 ・ たまるとことなった。 ・ たまるとことになった。 ・ たまる。 ・

三、民間薬の調査

生徒だから戦人の民間でか調査した。 「一般生徒が全部中戦民國のとだ、同校生徒が全部中戦民國のとだ、同校生徒が全部中戦民國のとだ、同校生徒が全部中戦民國の















植物漫談一二

四、ハブ茶の正體

三三二後場で

三三二後 会 六 〇一五

(蒸氣温水二種あり)

ボイラー管

在庫豐富

建築材料商

\$

能率を増進す

優秀なる構造は

ページボイニ

家に別記して見ればエピスが 家に別記して見ればエピスが

こんなものは自分で表際でるより こんなものは自分で表際でるより こんなものは自分で表際でるより

対その他不行屆きの監が別その他不行屆きの監が

理想的家庭用

ラデオポイラ

特長燃料節約

品に比し絕對二割の 全燃燒装置なれば他 構造合理的にして完

藤川篤助 商店

程中通車電缸漂信市連大 番九五八四語電



大連市浪速町

日本賣藥株式會

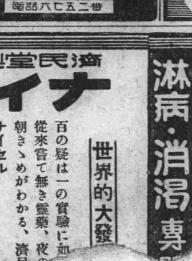
で第二巻の始まり▲ルンペン軍職のための撃兵が本常なら先づそのので頭は二萬元の駆敵、若し生活のをあるここだな▲首さいへば遊りを表が本常なら先づそのので頭は二萬元の駆敵、若し生活のをしたが本常なら先づそのでは、一般事態を表して、

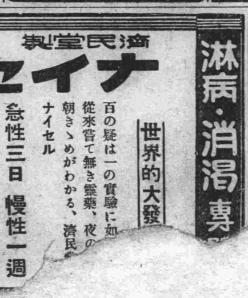
▲哈爾濱小麥 1、0二五〇



| ■の廣告料、安いなア」こ人もちました。

◆安東銀平紀



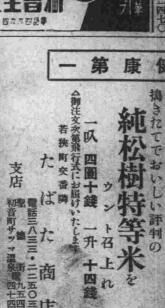




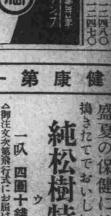












當市强保合

内以行十五 迎歡書投 すらさは脳中

中學ご野球

辛うじて辻褄を合はす

新聞社の立場

娘時代

思出

の名がノーチラスなのです。

・ノーチラスさいふのは日本語でオオムガヒ(鸚鵡貝)さ言

風光明媚の星ヶ浦川莊にて

はで計してくれました。外國船 はで計してくれました。外國船 はで計してくれました。外國船

苦められてなかく 動物學の砒

生き別れになるかのやうに悲しんでゐましたが、母の盲目的な

細うございました。母なぞ

てるましたが、入學試験をやつ

內田滿鐵總裁夫人

ででいます。 一部の丘を似んで、何時もまつ。 の丘を似んで、何時もまつ。

海ぎまった遊び蝦・代のよい出を ないなくしい姿さ、私年外受管夫人 さしてリファインされた城ごして もして夢び、一般である。

れて日本を見物にいらしたんでれて日本を見物にいらしたんで

ラングでお粥を炊いて下

海にはいつた事もない私もついなごころではありませんでした。地切り

色を帯びた低い雲が配ケ

では、政子夫人は快よく独力とまれた内田諸鏡鏡鏡の別ですなりの年後、屋ケ浦の部の別ででは、一番の別では、一番の別では、一番の別では、一番の別では、一番の別では、一番の別では、一番の別では、一番の別では、

表人や津田福子安児等と並んで海 ちもい女性さして、故大山、瓜生 ちもい女性さして、故大山、瓜生

さかしてが、大髪出やさしい親がな、 すが、大髪出やさしい親がな、 が角アメリカへ部撃するから、が角アメリカへ部撃する

せん、十八日間の総常でしたけせん、十八日間の総常でしたけれど、はじめての一人版で10分 ちではフォラアルフキスの少し

には、して、いちやありませんか。 かいました。その船の水説の中で、国をごぼされた印度王子が良人への徒討ちに今の潜水艦、吹て、しつさスペらしい魚形水電製の海底軍艦を促り上げた機・吹て、しつさスペらしい魚形水電製の海底軍艦を促り上げた。 これで世界中の海底を接続して歩き、敵國の船には見づけ火第、これで世界中の海底を接続して歩き、敵國の船には見づけ火第、これで世界中の海底を接続して歩き、敵國の船には見づけ火第、

の北極海底接機能がいよく、氷の海にもぐり込むそうです。

近い親類です

タコピカヒは

日

ので、、地質のこれでは、やはり肉能であるればならればならればないのです。 地質のこれによの肉脂美を表れている。 ないはいけません

でも他のいろくの條件に從つてでも他のいろくの條件に從って、或一のあらゆる成分ではなくて、或一のあらゆる成分ではなくて、或一

感じませれ、酸つば

を與へるものは食物

健康な肉體に輝ん

外觀の化粧美に專念は誤りです ・朗かな躍動美禮讃

◆…私たち主婦が毎日食事の仕度

も空想にこんなこさを書がいこんな施設があつたらさ、い

ますさ職分澤山の時間をこの鑑さいふ長い年月にわたつて著へさいふ長い年月にわたつて著へさいふ長い年月にわたつて著へ です時間を一日三時間さして

微妙な感覺! なそこから 程共の家庭へ配給し 炊事場を設けて三度三度の食物 三種類ぐらるの献並があつて

一飲食物の味の科學 温度形態臭ひで味に變化

大なる影響・奥へ從つて緊張上重

食物の味さは食物の刺説に對する大な結果を齎すらのであります。

羨ましい健康美

ドイツ婦人

電大五台車の 三〇度でいるさ述べ、シュライスをものが味さ又大きな関係をもつてもます、同じ世味同じ酸味でもその有する臭或のは香の相違でもってそれが、異のて發ります。

臭氣止め液

を刺っていての結果際に際はつ 見れば先づ古にあるを歌神經が或 でありますから簡単に云つて 歴典でありますから簡単に云つて

鑑別法

ご流入したるものは無論いけない。と流入したるものは無論いけない。 沈源物のあるものはいけない

四、壁の口を開けた時、普通の炭 腰 があの憩の他に、 権 不臓に 四、壁の口を開けた時、 普通の炭

て居ります。キエシコウ氏はりていると述べ、シエライ とか持つてぬないのですから、 からいふ駄にももつさ誰方か真 がされませんでせうかとら…… こざいませんでせうかとら…… お重に費取な、しかも輝い人生お重に費取な、しかも悪いた事が出来たらざれだけ助かるかしれないさ思びます。 愉快な生活が出來るのではご 化粧品三十八種

悉く大家の親切な指導!

〇しびれや浮旗の治る脚気に放く概 〇世分を止める婦人の局部の洗ひ楽 〇世分を止める婦人の局部の洗ひ楽 致します。

部編輯局の實驗濟みのものです。經濟的で何處の家庭でもスグ出來

れは便利重

寳!永久に役立ちます

素として益々聲價を高めついあり

どすべての消化素の外更に尚多數の酵素

を含むこと明かとなり、獨特無比の消化

澱粉質のみならず、人の膵液に存する殆高峰博士發見以來、旣に三十餘年、獨り

人の膵液に存する殆

化粧品飲食品日用薬品

に使ひたいき私は始終なへて居時間を何さかしてもつき能率能

み望の私

有意義に使ふ

幹 神鳥香與子さん

炊事の

時間を

中には手の悪かなり、海に残いタコアネさい、がはオムガと程ませく、が多くなく財際も少ら透き通る程識いのですが、それでも暇はチャンさまるで人間が解手を合せ提指を擴へて内がみに折りかどめたやうな残の世哩の編美しい財に乗って足をオールの代りにして維書の日本海が書いて歩きます。 中に押し込むさその手がアッリさ切れて織からん、海中・透げるがはに押し込むさその手がアッリさ切れて織からん、海中・透げるりがはになってるます。すいぶん可慕に弱いタコアネさい、奴はオールの代りにしてが多コアネさい、女はオールの代りにして、戦のちだをして卵を生ませる時には手の実に卵のモトをつけて、戦のちだをして卵を生ませる時には手の実に列のモトをつけて、戦のちだなが、大きないというには、大きないというないというない。 なです。尤も今だつてチャンで見数を持つてゐるタコがゐまかられてゐます。 見た所は貝類ですが、その持主はタコそつくり切られてゐます。 見た所は貝類ですが、その持主はタコそつくりの顔をしてやはリタコやイカで同じ足か良の日からモヤノ〜外に出してゐます。 つまりこれが大たい今ハタコ、イカなどの先祖に出してゐます。 つまりこれが大たい今ハタコ、イカなどの先祖に出してゐます。 大告地域の為い臨海の中に激山るた鵬物です。 カタツムリ を混じてゐる疑びがあるから

日常薬品四十二種

たますが大懸結構な事ださ聴ひ して行くさいふやうな傾瞰が見 して行くさいふやうな傾瞰が見 のやうに無菜苦菜につめこむさ るますれ、緑近日本の教育もす るますれ、緑近日本の教育もす 今度なしぶり

↑大尊士強夷の妊辰法選任法 A治を座敷を涼しく討裝飾手藝七種 本治を座敷を涼しく討裝飾手藝七種 中年婦人の夏の際お仕度秘訣 本治を変を流しく討裝飾手藝七種 本治を変を流しく対したずら着 本治を変を流しく対したずら着

の傑作、堂々發表等4の諸先生苦心等4の諸先生苦心

事育兒百話

A月給生活者。住宅

夏の姿と化粧哪座談会

の娘の教育は職業本位本位か主婦 この機會にお求めにならぬと後では御手に入りません。 心結婚緣談 の愛を確固 一十日間愛見の ٤

十週年記念出版

高峰地

出來次第余星

東京市日本橋區室町 ●銭切手二枚(六銭)封入左記宛中込まれたし。 (申込期限昭和六年八月末日) 三共株 定 會 社

三十五種

よい蛔蟲下し藥薬二種

東京。室町 Ξ 品 販 賣

所

大阪・臺北・

江會江 連大店瓜 部四差田安取領



鈴木博士の發見にかゝるヴィタミン Bの世界的始祖にして、發賣以來旣 に二十年、その脚氣病に對する特效

は今や全醫界の承認するところ、時

流を追ふて簇出しついある多數の類

似模倣品と全く其選を異にする優良

オリザニンは、獨り脚氣房のみならず、榮養

獅として各種の疾患に又姙娠嘔吐を去り、便

東京・室町 三 共 株 式 會 社

粉末、錠、液、越幾斯、注射液各種あり

適を住良ならしむる效あるを知らる

^阪屋號書店

新報社名人語的

震輸將棋實戰講

匈逸の日本畵展

安東中學野球部

血と涙の生ひ立

大好評 を受けました、

出張中の兩教授歸る

紫水學校に於て高木第二大隊長執い。「無職」撫順に於ける六年度簡ピ

安東大和校を飾る美談 ぐましい美學

鐵道居留地の地位

「どりこの」に限ります

東京工業試驗所長工學博士、小寺島、台區、密勢、

ないとない。

病無見罪、中心、跳び、ほども近)になる。

發賣元 大日本雄辯會講談社代理部

瓶

一圓二十錢

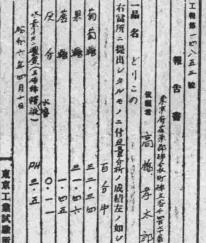
D--78

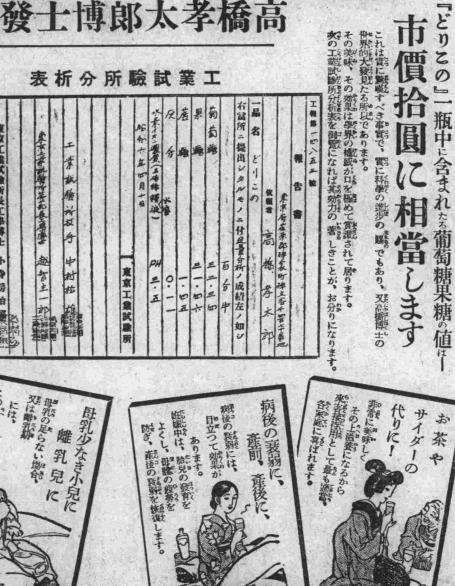
第、中元、 歳事、 其他一般の 顕答品として、こならないから、

總代理店 玉

士博郎太孝橋高









業養となり、活力を購入するのであります。 無難し果糖は、人間活動力の測裂となる大切な成分で、それが血の中へ吸收され、無難をと果糖は、人間活動力の測裂となる大切な成分で、それが血の中へ吸收され、 る所から、高速度遊糞粉とか、胃袋の要らない遊糞粉などと融へられて居る間です。の必要もなく、直ちに吸收されて、全部遊糞となり、約十五分位で血となり、精力となの必要もなく、直ちに吸收されて、全部遊糞となり、約十五分位で血となり、熱力とな祭装となり、活力を増大するのであります。 朝の一杯は、 お子様には、腹質性りにをからまくなり、だんった。

健康者も見

十三博士御推獎

豊かなる滋養変がなる

爽かなる香味

限りなき爽快

比類なき美味

朝の一杯は元氣を増し

杯は疲勞を恢復す

御病氣見舞に

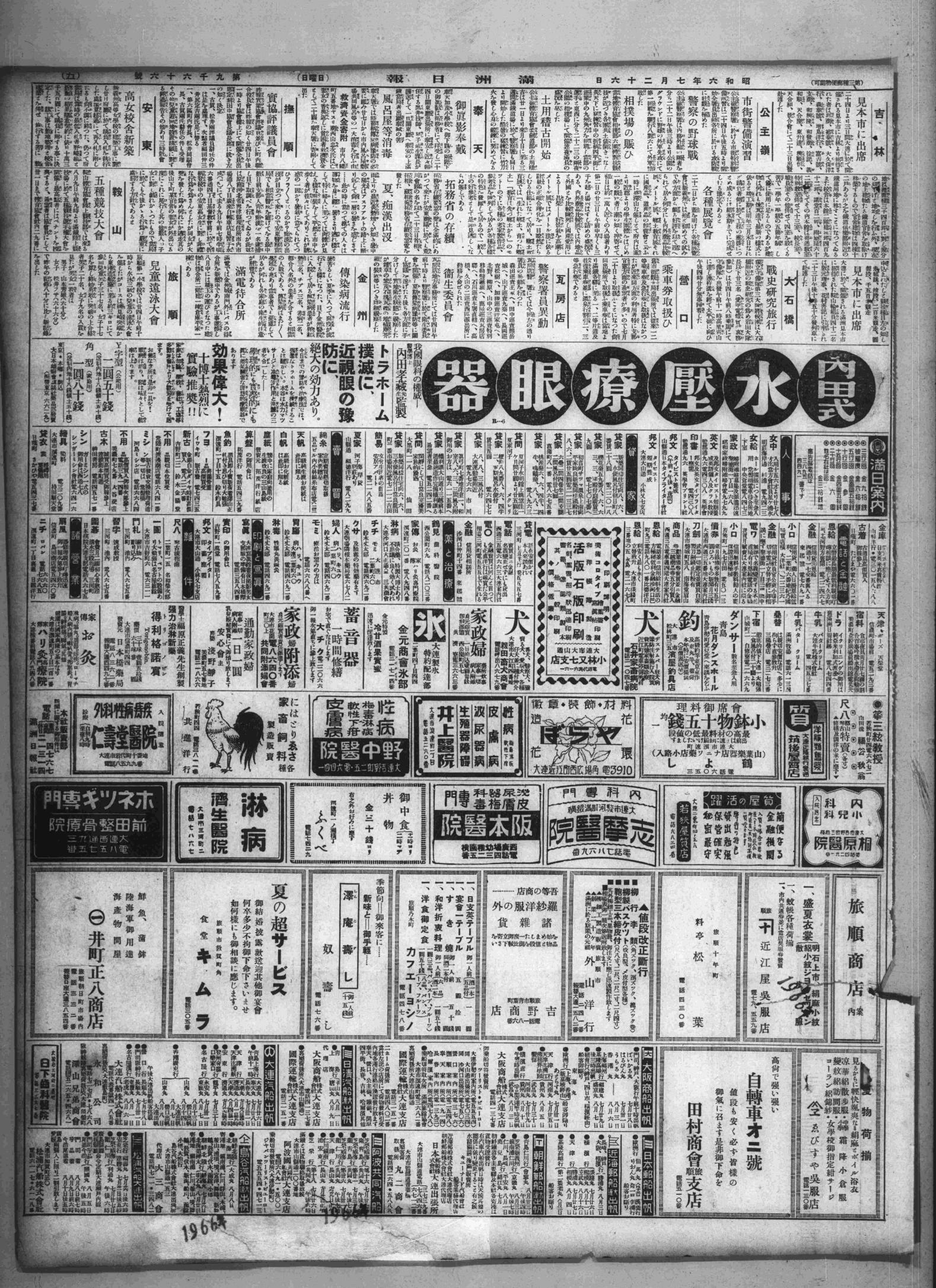
カクテル…

商力を配職の一杯は 運動競技の前名

實現は何時の頃か

白玉山の

體力増進のため **予解機のペ…・機姿態態影後……**大の様な方は、ぜひお用ひ下さい! 夏向飲料として 泛素創料



蒙を用愛の方生學女

るなく白にからめな肌

四百有餘



附けたと見せず 肌なめらかにほんのりと 現代化粧の好尚を の流行は リーに移る

店商衛兵長田武 諧 元 賣 發 町修道區東市阪大 社會式株藥製五大 元 造 製 町上堀區川淀東市阪大 店商衛兵新西小 監督 店理代東閩 ・食慾のない人

腺病質の

助と神經榮養の効果あり

は呼吸器病の人

作用を併有する有要アミし全身强壯並に食慾增進 血と肉を作り榮養を補給 ンは醫界に類例のない信 ノ酸の濃厚劑…ポリタミ

受けずして直ちに服用後消化作用を

の胃腸が悪く、 の内や卵 食べても 頼と推奬を得て居りま 榮養効果のない 病易で 食物が充分に消

夏の御婦

いろ/への

一参りました

外にフレ

ツシュな既製品も取揃へてお待ち、銀ブラの節御高覧下さいませる

專山 兒 門科

神器ない。

院

頭痛最効藥



シックリと合ひ熱狂的賞讃 製菓界の曉星

ーのトフキー (正味四封度化粧罐入)



是非一度御試用願ひますと非一度御試用願ひますとい、製菓用さしてサラダ油姉妹品極上白絞油を 油 式 門專科内 \0\\0\\ \0\\

格安値段で

印画紙と乾板

お

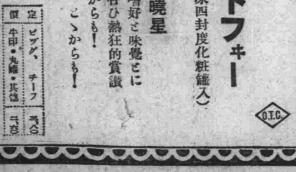
0

極上



KOP. 各地材料店ニアリ glory

NAME OF TANKS OF THE PARTY OF T 電話六 五〇二 省大連教島町西車精南



ま糸、毛織物、 業、造船業及附帶事業、運送業、 らざ 絹物の洗濯に る必需品なり 保險並に船舶代理

牛莊、安東縣、奉天、長春、哈爾賓

大連市山縣通百八十二番

For All Fine

ジョロススというとのでは、これにいいまれたことできるという

Laundering

MANCHURIASOAPHFGC !!!!



院醫富

まし 販賣も致します 下さい特に御便利な月賦 下さい特に御便利な月賦 新定價三十圓より

最上の品質 最新の設備 最古の歴史 レモ シトロン

社會式株酒麥麟麒

大連飲食店組合から分離機立し

組合分離獨立

(七)

等を決定した、これで

午後房至三日になられば健康し鰈

休養隠退か

エヂソン翁

連日豪雨

四日當地に於て左の如 飛行記載 脚して酸々東洋で間飛行の射途に 十上 あべきリンドバーク大佐は二十

被害は甚大

見越し約定

相當成立を見ん

自殺說誘導に努めると

警察の態度を非難

廿四日開會の滿洲見本市

下見日ながら盛況

日歌語で温度と例年より五度低と 此の調子では農作物にと多大の終 が、上海南京津田県は野日東高騰と

地域を選るべく計畫が進められてゐ な、なほ同公判は八月上旬歌笙の な、なほ同公判は八月上旬歌笙の

原東京特體二十五日韓」所澤陸軍 無着陸飛行空中総油試廠飛行に 大成功を戦めたので廠々實際略に 大成功を戦めたので廠々實際略に 大成功を戦めたので廠々實際略に 大成功を戦めたので廠々實際略に 大成功を戦めたので廠々實際略に 大成功を戦めたので廠々實際略に 大成功を戦めたので。

空中給油で

被害は甚大の見込である

近く第三次

十二日位飛んで

東京に着く

リ大佐の計畫發表

檢學か

樺太〜無着飛行

所澤飛行學校で計畫

齋藤投手を 陣頭に意氣込む 國境の覇者安中軍

職打者な観光を表しい指導 はファンの期待に背かななる。ここであらう。 はある市性教諭の源くましい指導 はある市性教諭の源くましい指導 はある市性教諭の源くましい指導 はある市性教諭の源くましい指導 はある市性教諭の源くましい指導 はある。

野歌である、常中の響琴成るか。前試合ささもにファンの見逃し離い好試合である『寫真縣野歌大會滿洲襲邀替は監々けふ廿五日午前九時四十分より滿世球場に於て大敵、安中襲勝した安東中學に對して無順中學が奈邀まで食ひ込むか、又第二陣を承つて午後一時よの勝行される大敵獣神中學が奈邀まで食ひ込むか、又第二陣を承つて午後一時よの勝野球大會滿洲襲邀替は監々けふ廿五日午前九時四十分より滿世球場に於て大敵、安中襲勝・ボウ・撃中の巨炫と使いない。全滿野球ファンの人類を完全にヒットした本社主能の全國中等學校。

る燃脚間では何さり出来す他に適 調き期間を延期して費ひたいご連 製・期間を延期して費ひたいご連

Z伯號北極

出發

新男子(*シ)で共に国金:体部場所 取氏長男清一子(スン)は廿四日午後 取氏長男清一子(スン)は廿四日午後

共他支那吳服類 がからりめん、麻雀

当れ九三 七話電

栈公荥德

地带二十七町速浪

子供ご怪漢

愈よ郵便物で

八間交換のため

マ號と

會合するは八月一日頃

ら四枚のハンカチを取り出して振がれないか」さ不審な事を計びて了子供は を抱きあげ大繁をあげて「子供は ないないか」さ不審な事を計びなが

居住民嘆願

北崗子の立退

樂俱

部

對速實業團

四午

實業球場

(区 丸叉食料品店

限り配達致しますのより卅日迄

空中給油作業に 見事に成功す

我陸軍最初の試み

所澤飛行場五百米の上空にて

上窓で宿つたさころ二十分間に配 一般性、場外等でも全市水に横ばれり五十がロンの経典を宿びい事に 無線から引 してゐる廿五日も観察する見込 ある、たほ無湯の外要する見込 ある、たほ無湯の外要する見込 ある、たほ無湯の外事は

丸斯第一組

シントンにするから知一田中市長流遊に本社メダル年間のツカ終由に確定した出 ゴルフ戦に ピー

ウイルキンス大尉に

名譽の金メダ

イタリー地理學協會から

日歸飛行

米大尉成功す

| でリマウス廿三日愛|| ブリマウ テラス艦上で探閲隊長ウイルキンス駐部イタリー領事は修理院に成 ス大尉に繋し本日件太和地理単協で、大尉に繋し本日件太和地理単協で、大尉に繋しる日件太和地理単協で、 フトリマウス廿三日愛|| ブリマウス サラス艦上で探閲隊長ウイルキン

學生訪歐機

りがけて、魚鴨や彩等大国ばかに合はんさいふので前戦から海に行ったのや、観では個

入れ處罰さる 小包に信書を ルフ、TKW供

内地**水西瓜**を始めました 是非一度御試食を…… (御一人前山像十五銭)

ら衛生背局は深甚の注意を携つ

片頹博士推獎

元気は無論 元気は無論 元気は無論

经十·经五

が解へられたが有は脾臓であつたがない一時半莊に發生したさの噂がない一時半莊に發生したさの噂 へ場者へ注意

師師後援會並に本社の揺待者は

共產黨公判

英語奉仕 英語教授、日本語教授 酒 清 世界各國酒類 日本各地名 東京風菓子謹製 海苔の (其外流物に最も有効なり) 産 お膳奈良清部を経済でのでは、一キの素が必要では出来るで、一キの素を関する。 食 大連南山麓橋町一二八 古 岡 00



の子供は ツクリして大戦を出したので二名の怪鬼女はその、立ちまったが属出でによって沙河口署では人変ひではないかと目下を署

たので抱かれて居つた二名

一粒 三百メートル

(榮譽僧)

海に山に

「何よりグリコ」

廿六日湯崗子で

に満洲に入る好きこさあれて緩烈に満洲に入る好きこさあれて緩烈は とり はいましたさの 懐報は

レラを嚴戒

する確實の効力を有せり……安全短時日に應用の目的を達

チョコ ブジノオボンドライン

品質桝目確實多少に拘らず配達致します 連鎖街問屋大島屋

田米下落相場は

中等校滿洲豫選會

特價提供在の期間に限り

百目に付金十二銭の割

局中學對無順中學 竹聯 滿俱珠場東中學對撫順中學 竹聯 滿俱珠場

電話二二一〇〇番

類 等) 大連市播劇町二二 (播劇町電停北へ) 株準 一手配給元 佐々木洋行 **獨得の特殊作用を以て容** 月經閉止四五ヶ月以内に (松の翠) 閣 帝即河三場広西市運大 巻 O - 回 五 話電 借の一ゴア

セメン円で清浄しお腹し晴天ー STREET CONSISTS **地** 三并物面传式自动和品质 4.

北京 料理





そは萬人の要求に合致するものである。新、そして和やかな精神の安息を與へる代生活に於て、最も簡易に頭の慧敏、感代生活に於て、最も簡易に頭の慧敏、感

の消耗

得る

次の活動を準備する者、始めて生活に勝つ。一种に因て不斷に之を補充し振作して常に新し繰り返しつ、人は生存闘争に活き續ける。

仁丹本舖

森下博營業所

大阪·東京

JINTAN

一人が即ち現在の社會實相である。 一之が即ち現在の社會實相である。 此場合 地場合 氣の危險に曝された

過多多常人過日獨多

生を脅威しつゝあるのです。はらず、事實、は却て其れが人間の明は世の中の福利を目標とするに拘 ◆世が進む程人の壽 命が縮められる

一茶は人生を達觀しました。しかし 質際に活動する社會は、斯うした諦 悟の人生観に甘んじ得るものではあ りません。吾々の人生は人類みでは 人生を活動しつ、拓いて行かねばな らないのですから。

生きなければならな

考へる時、吾々の人生は、真とい、この約束を前提

へよ、合點か……と

此事實は最も雄辯に之れを物語ります。家に在つても、外に居つても、 香々の健康は絶えず脅かされて居ま す。自分こそ質に健康であり、次の 時間をまでも健康であると誰れがよ く信じ得るでありませうか。 活用し得る仁丹を献めたいのです。 その用意―環境と聞ひつゝ自らの健 を守る其用意の爲めに、仁丹を献 ・位子を献している。 ・位子を献 を全ふする種の用意

しかも此の不健康な環境にでも、險れた人間の運命であり、人生の實相れた人間の運命であり、人生の實相である以上、結局は吾々には ◆敵陣に入りつゝ自ら

銀一件醫學の龍見ピタミンBを配合し藥効を充實せしむ 大な精神快適の著効を以て世界的に賞用せらるいもの 三種あり その特效、 お好みに任せて その薬味